

令和4年度

区政モニターアンケート（第1回）

結 果

調査内容	「広報」について
調査期間	令和4年5月13日から5月30日
調査対象	区政モニター（100名）
回答数	91名（回収率91%）

※各設問でお寄せいただきました意見などの記述は、ほぼ原文のまま掲載させていただいているため、体裁は統一しておりません。また、回答比率は、小数点第一位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。ご了承ください。

令和4年6月10日
千代田区政策経営部広報広聴課

区政モニターの内訳（令和4年5月現在）

（）内は今回アンケートの回答者数

年齢別の内訳

10歳代	0名	（0名）
20歳代	10名	（10名）
30歳代	22名	（19名）
40歳代	24名	（22名）
50歳代	25名	（21名）
60歳代	14名	（14名）
70歳代	4名	（4名）
80歳代	1名	（1名）
合計	100名	（91名）

在住・在勤・在学の内訳

在住	83名	（75名）
在勤	16名	（15名）
在学	1名	（1名）
合計	100名	（91名）

【目次】

※下記目次では、実際の設問を簡略表記としています。

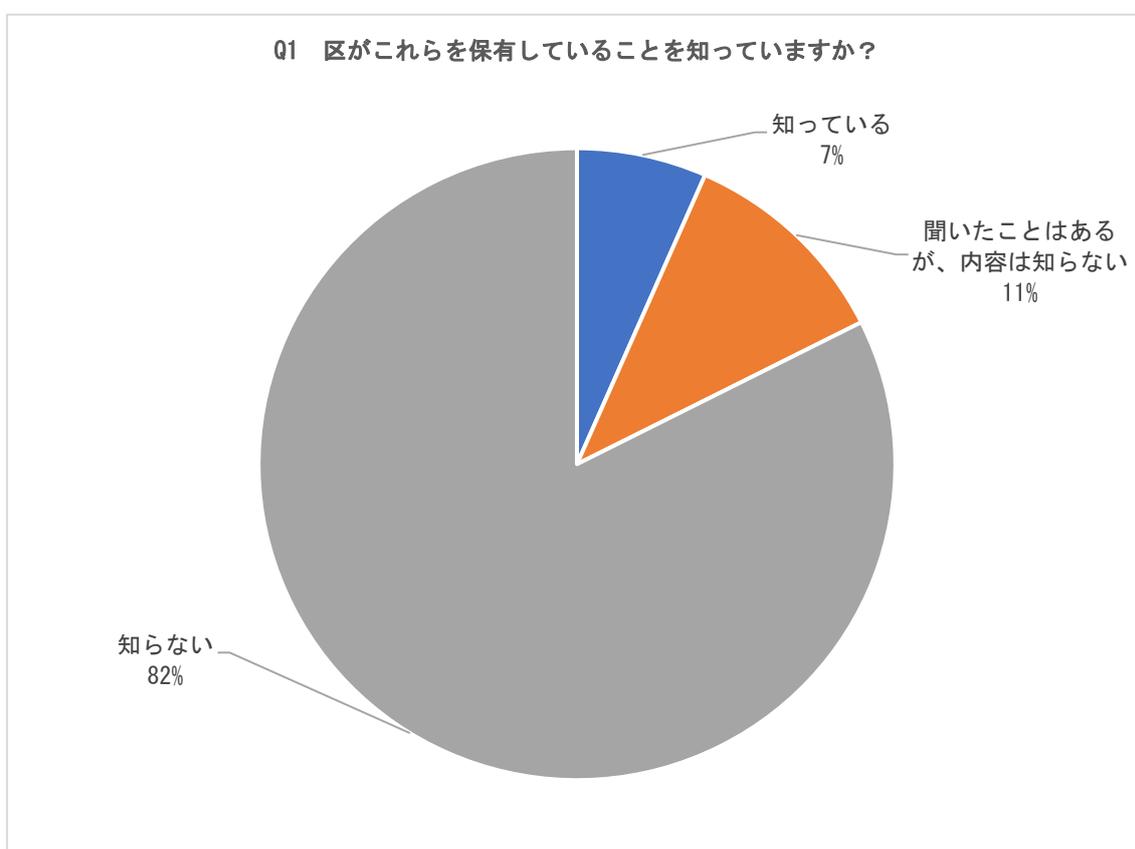
■ 区では出版社から竹久夢二の美術作品や資料約1,200点の寄贈を受け、保有しています。	
Q1 区がこれらを保有していることを知っていますか？	5
Q2 日比谷図書文化館で展示を計画していますが、興味はありますか？	6
■ 区内では昨年より、東京国際映画祭が開催されています。	
Q3 開催されていることを知っていますか？	7
Q4 区内で開催されていることを知っていたら、見てみたいですか？	8
Q5 こうした国際的な文化芸術イベントが開かれることをどう思いますか？	9
■ 区では11の大学と「千代田区内大学と千代田区の連携協力に関する基本協定」を結んでいます。	
Q6 これらの取り組みを知っていますか？	10
Q7 区に、大学と協働してすすめてもらいたい取り組みはありますか？	11
■ 区ではDXの取り組みが進められています。	
Q8 このような取り組みが進められていることを知っていますか？	18
Q9 このような取り組みが進むと、あなたの生活で何が便利になるか知っていますか？ ..	19
■ 区では2050ゼロカーボンちよだの取り組みが進められています。	
Q10 このような取り組みが進められていることを知っていますか？	20
Q11 このような取り組みのための情報を区から得ていますか？	21
■ 区ではウォークアブルなまちづくりの取り組みが進められています。	
Q12 取り組みが進められていることを知っていますか？	22
Q13 身近なところで取り組みが行われている場所を知っていますか？	23
■ 区では全国各地の自治体と姉妹提携や相互発展に向けた連携協定を結んでいます。	
Q14 区がこれらを保有していることを知っていますか？	24

■ 区では、今年、区制 75 周年を迎えました。	
Q15 区が今年、区制 75 周年を迎えたことを知っていますか？	25
■ 区では、今年 3 月 12 日～5 月 9 日までの期間で、千鳥ヶ淵の桜を維持・保存するためのクラウドファンディングを実施しました。	
Q16 区がクラウドファンディングを実施していたことを知っていますか？	26
■ 区政情報について伺います。	
Q17 区政情報はどの媒体で取得していますか？	27
■ 区では東京ケーブルネットワークで番組を放送しています。	
Q18 自宅で東京ケーブルネットワークの番組を見られる環境にありますか？	29
Q19 これまで、自宅で番組を見たことがありますか？	30
Q20 区が区政情報等をお届けするため、映像を制作していることを知っていますか？ ..	31
■ 公式 YouTube チャンネルについてお聞きします。	
Q21 これまで、公式 YouTube チャンネルを見たことがありますか？	32
Q22 区で制作したらよいと思う動画はありますか？	33
Q23 今回の区政モニターに応募するきっかけとなったものは何ですか？	35
■ 区では SNS による情報発信をすすめていきたいと考えています。	
Q24 普段どのような SNS を利用していますか？	36
Q25 今後、区の SNS アカウントから発信してほしい情報はありますか？	40

区では出版社から竹久夢二の美術作品や資料約 1,200 点の寄贈を受け、保有しています。

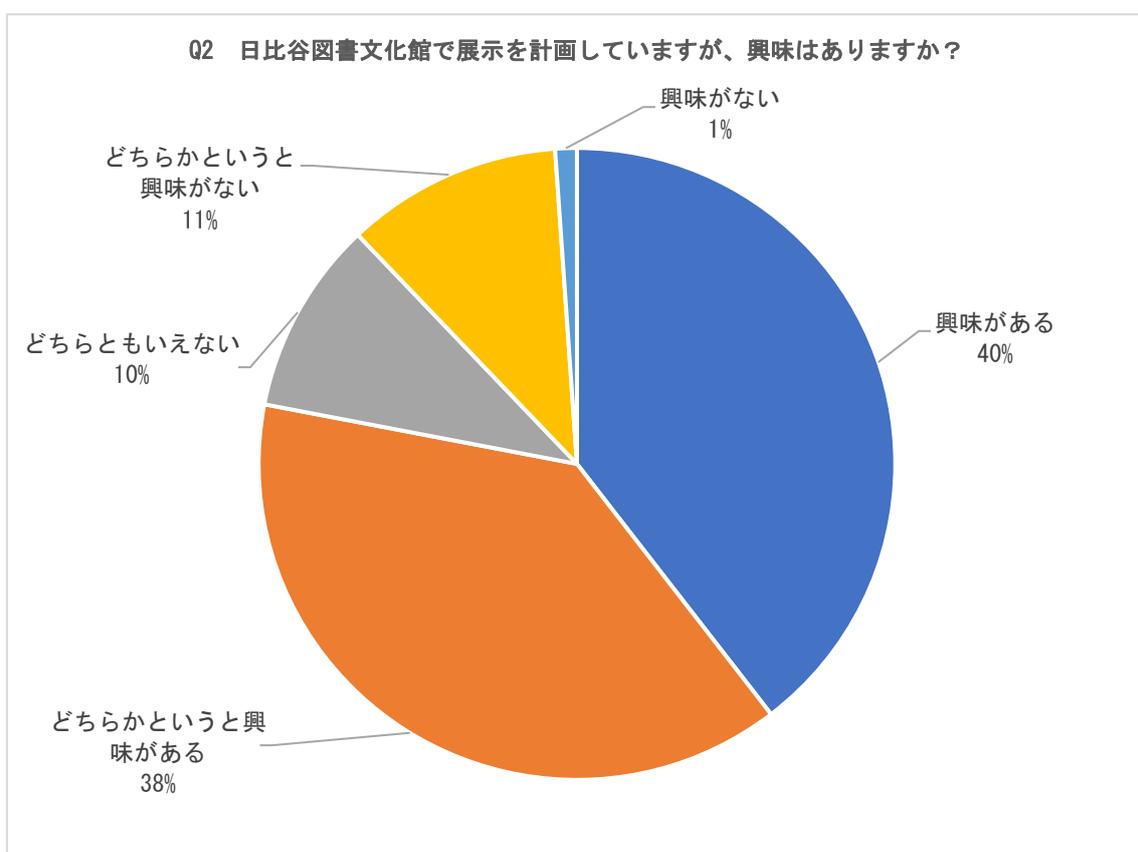
Q1 区がこれらを保有していることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	6	7%
聞いたことはあるが、内容は知らない	10	11%
知らない	75	82%



Q2 日比谷図書文化館で展示を計画していますが、興味はありますか？

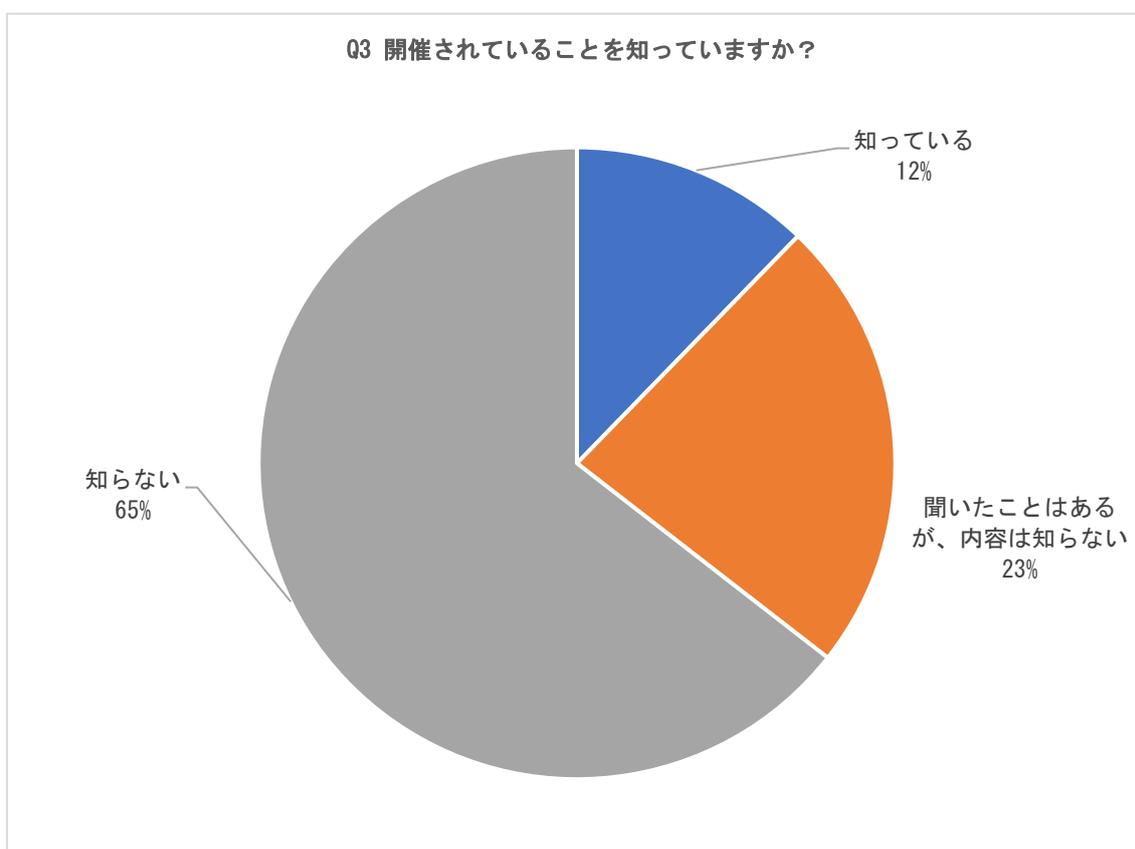
項目	回答数	割合
興味がある	36	40%
どちらかというに興味がある	35	38%
どちらともいえない	9	10%
どちらかというに興味がない	10	11%
興味がない	1	1%



区内では昨年より、東京国際映画祭が開催されています。

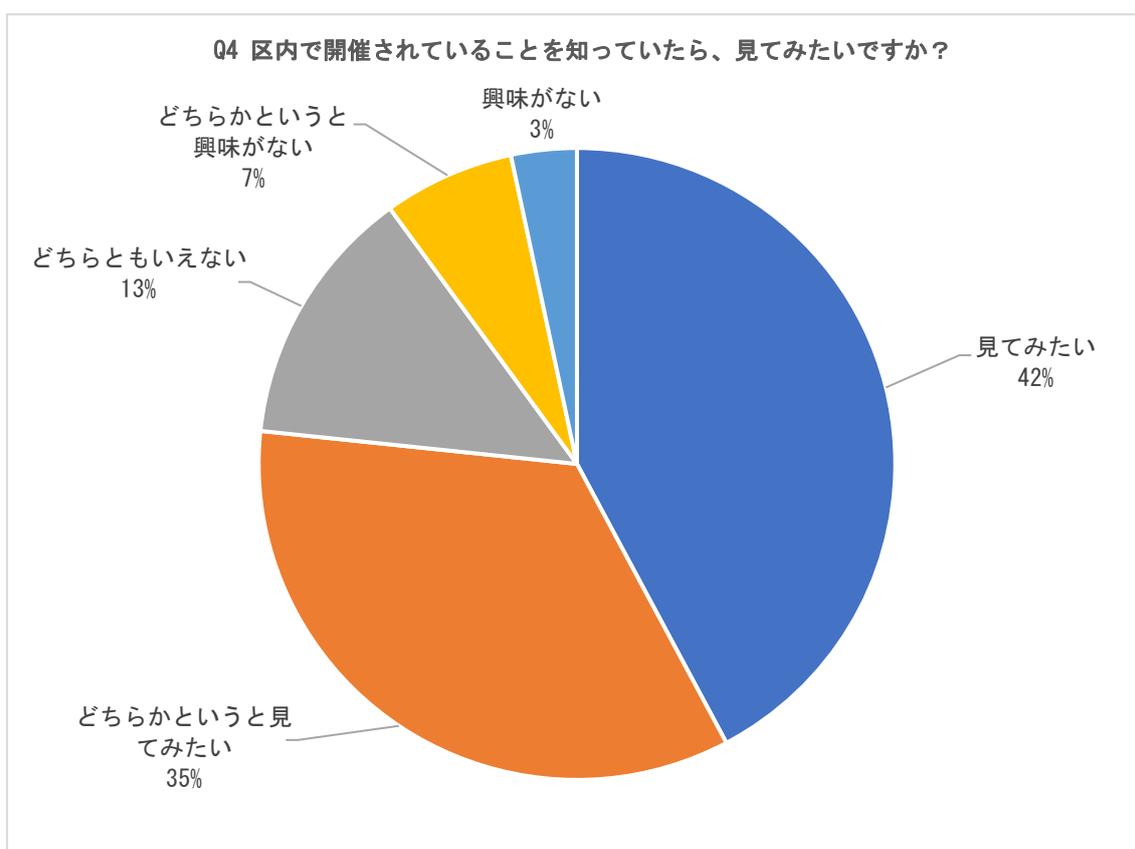
Q3 開催されていることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	11	12%
聞いたことはあるが、内容は知らない	21	23%
知らない	59	65%



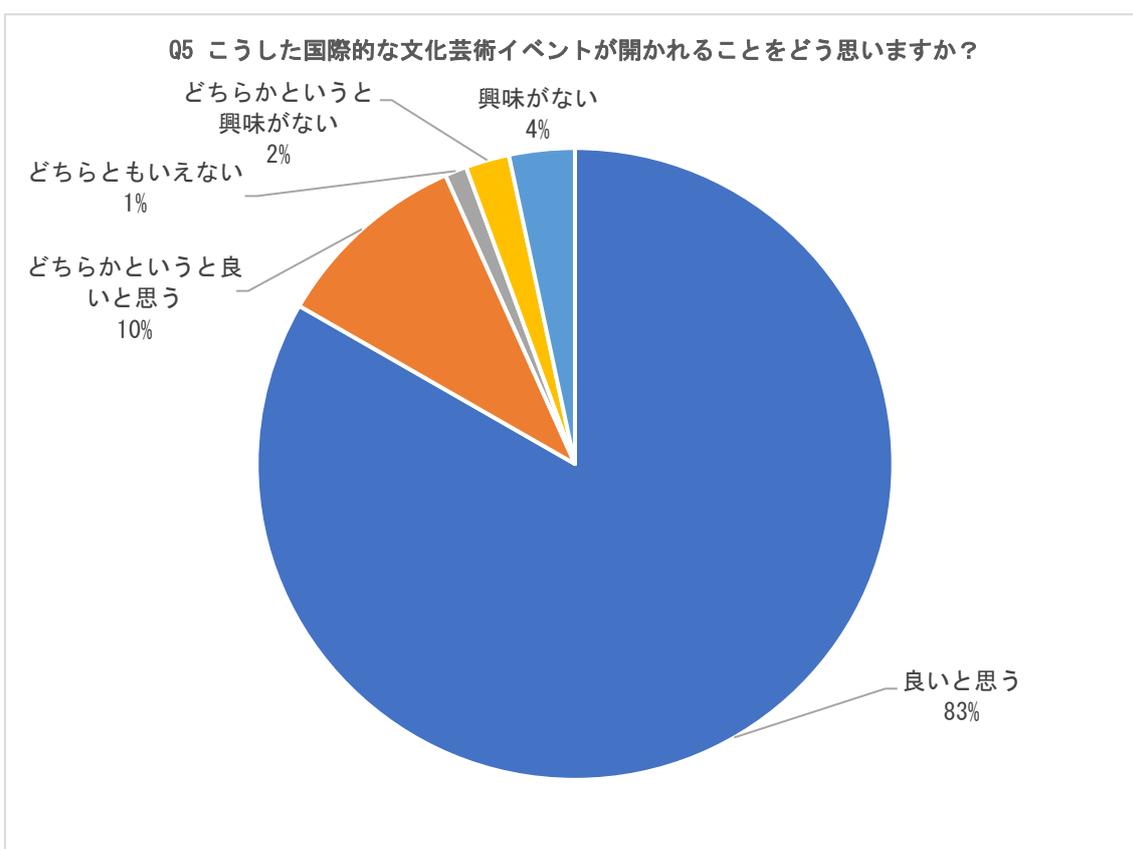
Q4 区内で開催されていることを知っていたら、見てみたいですか？

項目	回答数	割合
見てみたい	39	42%
どちらかというと見てみたい	31	35%
どちらともいえない	12	13%
どちらかというに興味がない	6	7%
興味がない	3	3%



Q5 こうした国際的な文化芸術イベントが開かれることをどう思いますか？

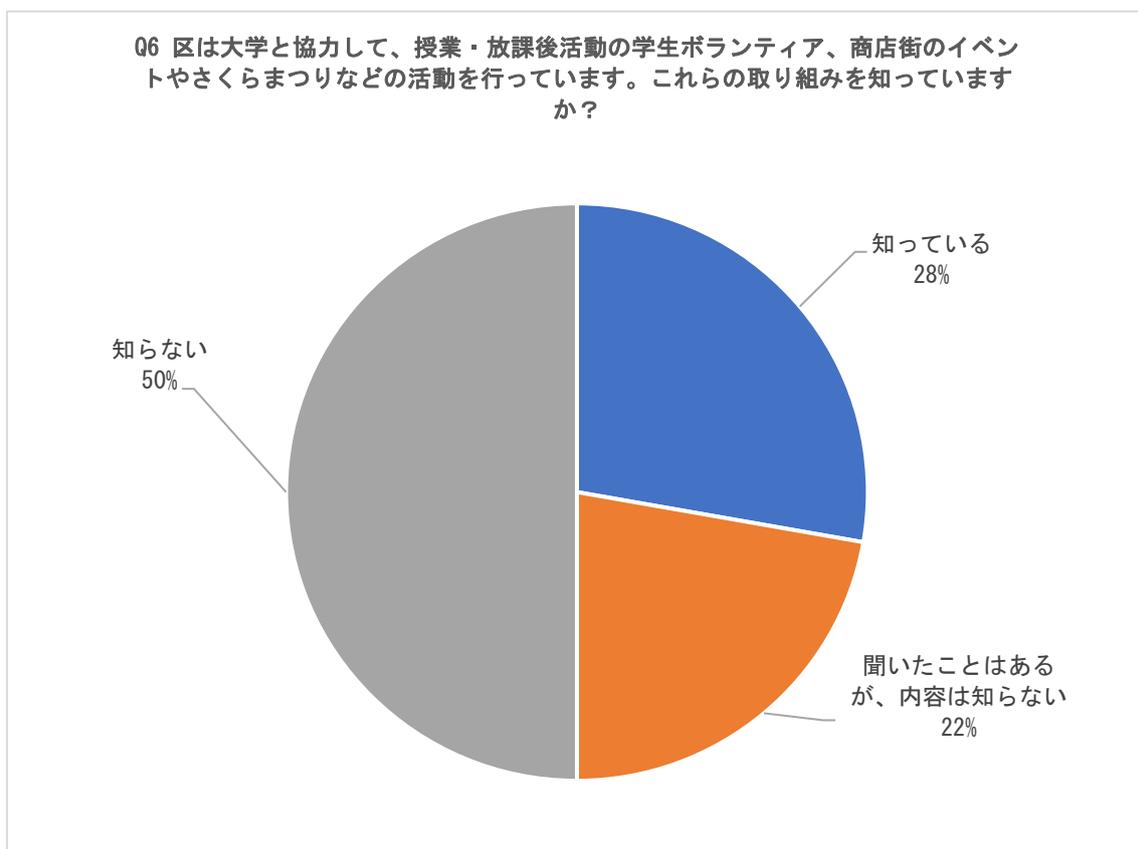
項目	回答数	割合
良いと思う	76	89%
どちらかというが良いと思う	9	10%
どちらともいえない	1	1%
どちらかというに興味がない	2	2%
興味がない	3	4%



区では11の大学と「千代田区内大学と千代田区の連携協力に関する基本協定」を結んでいます。

Q6 区は大学と協力して、授業・放課後活動の学生ボランティア、商店街のイベントやさくらまつりなどの活動を行っています。これらの取り組みを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	25	28%
聞いたことはあるが、内容は知らない	21	22%
知らない	45	50%



Q7 区に、大学と協働してすすめてもらいたい取り組みはありますか？ 下記の記入欄にご記入ください。

- 区の「良きところの保存と応用」と「緑を残した区の開発」「円滑な教育」など、区政に千代田区のためになる研究と実施。
- 学生の職業体験、産学共同プロジェクトなど、若者の将来性&感性を生かした活動ができるとうろしいかと。
- 区民が参加できる講座やセミナーなど
- 授業・放課後活動の学生ボランティア
- もう既に行われているかと思いますが、もっと、学校と連携して、例えば、放課後の取り組みや、土日の学校開放などで協働してほしい。子ども会やお祭りでも、もっと交流があると、教員不足などの解消にもつながるのではないかと思います。
- 街づくりへの参画(役所の古い視点、地元の長老たちの硬直した考えを若い発想で打破して若者達が使しやすい便利な街づくりにしてほしい)
 - ②イベントへの参画(出品や出店だと大学生の負担になるので、イベントの企画に参画させる。各大学の地域連携推進担当に必ず相談するようにしてほしい)例えば、神田地区の細かいお祭りやイベントにも参画させてほしい。
 - ③出前授業・地域連携講座(各大学に講師料を支払、大学内での地域連携授業をやってほしい。11大学あるので、毎月1大学で開催すると1年間ずっと、どこかの大学で地域連携・地域開放した、千代田区後援の授業ができる。地域住民や地域勤務者に開放。
 - ④図書館の相互連携利用(コロナで、難しいと思うが、区立図書館のカードで、各大学図書館の利用ができるように、もっと強気に推進してほしい。)区立図書館の職員は、やる気がないので、こういう推進は、地域連携課が行わないと進まない！
 - ⑤各大学のイベント情報(一般開放するイベント)の、広報誌での共有。例えば、文化祭特集とかすれば、11大学の情報を載せるだけで、相当のボリュームになるし、行ってみようとも考える。

【まとめ】

各大学のイベントに千代田区がもっと積極的に後援していくべき。予算の負担は大学と考えれば、ほとんど無いはず。役所が知恵を使って、11大学を活用していくべき。11も大学がある23区は、無いはずなので、大学は公共財産として、活用すべき。

役所の仕事も大学生をバイトに採用したりして、使うべき。

- 大学の色んな学部は何をすることでか教えて貰える機会があればいいなと思う。
 - ・ 交通安全
ウォークアブルな視点から事故の無い環境について提案してもらおう
 - ・ 区内美化
歴史的な空間をより良く未来に残していく活動をしてもらう

- 魅力ある街づくり
 学生の下宿先を千代田区内に住んでもらうように斡旋して、区や町会のイベントに参加してもらおう。
 また 学祭などのイベントも学内だけで盛り上がりせずに、区や町会の参加ブースを作ってもらおう
 他の区に比べて、行政サービスや区の予算は潤沢にあるので、企業を誘致するもの良いが、子供や学生が多く住める街づくりをして欲しい
- 専修大学図書館の自由利用など...(OGなので)
- 街をあげてのバザーのような事をしてウクライナだったりへの寄付を集めたい。
 ②神田駅の周りですら昔より寂びれて来ている。シャッターが閉まったままだったり、しかもそのシャッターが汚いので余計に街が汚く見える。
 美術などを専攻している得意な学生に千代田区ならではの絵柄をペインした町おこしなど賑やかな街作りを目指した取り組みをしたい。
- イベント
- 大学の知見を区民に伝えてもらい、区民生活の向上にぜひ役立ててもらいたい。
- 高齢者とマッチングして有償のアルバイト、家事手伝いとか買い物代行とか話し相手みたいなのを行政のふざけた賃金じゃなくて、きちんと市場価格にあった値段で大学生にオファーするのはありだと思う。行政を通すと営利じゃないとかやりがいの搾取で値段を下げるけど価値のあるものには正當に価値をつけて誰も損しないシステムにすべき。
- この取り組みは双方にメリットが生じる良い取り組みだと思う。大学生に直接区民・区内在勤者と接触し直に要望・苦情などを受け付ける機会を設定する等が考えられる。
- DX(デジタルを活用した街づくりや手続きの簡素化)
- 地域の緑や自然を守るための活動に取り組んでほしいです
- インターンシップの推進
 区内の中堅企業にインターンシップを募集し、大学には該当企業を紹介して、企業と学生の橋渡しを行う
 ②学園祭に千代田区の姉妹都市の参加
 姉妹都市の特産品や工芸品を販売、観光スポットなどを紹介し、地方の活性化に寄与する
 ③高齢者のサポート
 住民票申請や確定申告等、区民向けサービスは PC やスマホで行えるように便利になりました
 しかしながら、デジタルデバイトの高齢者には機器の使い方の指導、それが難しい方には区役所・出張所への送迎したり、代理業務が必要と考えてます
- 地域の清掃・ゴミ拾い、大学の校舎を区民に解放したイベント、地元商店街とのコラボイベント、道路脇花壇の手入れ
- 地域おこし系。農地緑化系。

- 高齢者、要支援・要介護者にたいしての具体的な施策。
- バリアフリー化について
- 新宿区富久町のような、まちづくり・大規模再開発計画の企画・実行。
- 講義の一般開放。専門科目はさすがについていけないだろうけど、共通科目だったら一般市民が聞いても興味深いもの、結構あるのでは？
たとえば、私が当時通っていた大学には、「異文化との出会い」という講義があった。世界各地の食文化・衣装・習俗・歴史などを解説してもらえて、そこから世界情勢の話にも発展したりする(文化的にこういう素地があるからあそこの大統領はこういう言動をしているのかもしれない、というような)。
そういう、一般教養分野の講義をいくつか開放してもらえたらいいなと思う。面白そうな講義があったら聞いてみたい。
あと、家政大学があれば、栄養学の講義など受けてみたい。区民の健康維持に役立つのでは。
- まちづくり
- 区民のプログラム。
業務後や土日に学んでみたい！
例えば壁紙張り替えや英語など、日常使える事を学びたい。
- 大学生と小学生・中学生との交流
大学施設の公開
- 神田祭をはじめとした地域に根付いた行事・イベントの運営のサポート。
千代田区が主催あるいは協賛・協力をしているワークショップ(地域住民参加型イベント)の運営サポート。
- 各大学食堂の開放とランチ、弁当イベント、投票を通じた関係性(親近感)を身近にする取組
- 大学の特記すべき歴史資料の展示や閲覧をできるようにしてほしい。
- 歴史のある大学校舎の見学ツアー
- 社会人の学び直しや教養に関する講座などを大学と協働して広く行ってほしい。
- 行政と大学が協働した公開講座
- 一人親家庭への学習指導支援
- 近年の時流に乗って、DX 推進をすること。今までに感じた DX 的なものは、唯一、コンビニでの印鑑証明や住民票の取得だけだ。私自身、あまり区役所や区関係の施設を使うことはまだ少ないが、予約による待ち時間の軽減などわかりやすいもののほか、情報を、必要な人に必要とされるであろうものをレコメンドするなど、積極的な区側からのアクセスをする取り組みを進めてほしい。
事項の質問に関わるが、DX などの世の中のトレンドを、区も進めているのだろうなとは思いますが、具体的に何をやっているのか伝わってこないのも問題だと思う。
- 区民を対象とした公開講座・セミナー等の開催

- 生涯学習の一環として、社会人や、社会人をリタイアした世代の人を対象に、学習の楽しさに気づきを与えてくれるような取り組みを、区と大学で考えてもらえると良いと思います。
- 大学施設の可能な部分を区民に解放していただける良いと思います。
図書館施設などはマイナンバーカードで自由に入出入り出来たり、貸し出しも出来たり。
また、
ホール、会議室なども区民料金で貸し出して頂くと、文化活動には助かると思います。
- 区民に対して開かれた大学施設の利用と区民に認知させる施策
- 基本協定を読みました。何を言いたいのか意味不明です。
「千代田区第3次基本構想～千代田新世紀構想～」がもとにあるようですが、「100万人を活力とする自治体「千代田」をめざし」とはどういうことですか？100万人という数はどこから出てくるのでしょうか？
どのような協定か理解できないのでどのような取り組みができるのか想像もできません。
- (既にやっつけらっしゃるかもしれませんが、)千代田区には企業が多いので、大学生が様々な企業でインターンを経験しやすい環境があれば、学生さんのためになるのではないかと思います。
- 詳しい内容については不勉強ですが、区民のための「オープンキャンパス」のようなイベントを開催するのはどうでしょうか。各大学ならではの専門性、強み歴史、文化などを実感してもらえよう企画・交流を通じて、大学への認知度や親しみが深まると思います。出来れば多様な世代に向けてのイベント企画を期待したいです。
- 社会人大学生、大学院の募集要項
- 学生文化活動の(金銭含めた)支援により、千代田区や東京都への帰属意識醸成、千代田区への愛着意識向上に期待する
- 大災害時の安全な帰宅経路の研究
- 学生考案の商品開発やイベントがあれば見てみたいです
- 小中学校との交流や連携。
大学では学部単位でどのようなことを学んでいるのかなどの体験なども。
 - ・ 若者の政治離れを減らすための取り組み
 - ・ 若者の幸福度を上げられるような取り組み
- 文化活動も良いが、防災活動に参加、協力を積極的活動に依頼すべき。
- 地域の住民も参加可能な文化祭やスポーツイベントなど
- すでに実施しているかもしれませんが、大学教員による「教養講座」、大学運動部員による「スポーツ教室」。学生食堂の区内在住・在勤者割引。
- 千代田区立麹町中学校の放課後にある「麹中塾」は、麹町中学校の経営の中でやっているのかもしれませんが、同じような人材による高校生向けの塾があったら大学と協働して取り組んでいただきたい。学校の施設がそのまま利用できたら、なお良いと思う。施設利用料で麹町中学校の経営にも還元できる。

- 大学生のアルバイトの仲介。たとえば、子どもの家庭教師や区内事業所でのアルバイトなど、区民と区内事業所と大学生を繋ぐ場の提供。
- 大学生の神田明神の神輿担ぎ参加への仲介。
- 子どもたちに遊びや勉強を教える機会を作っていただきたい。自分たちの小さいときに流行った遊びなどそういったものに触れる機会があると文化的教養になる。
- 大学の教室や設備を利用した、生涯教育や都市における暮らしについての考え方などの講義やセミナー、ワークショップを開いてほしい。

また、現役の大学生と意見交換できる機会があると地域の活性化につながって良いと思う。

- まちづくりに学生の意見を取り入れる。区が提供している様々なサービス(ゴミ回収、区報、etc)の最適な順路や紙面作成など教材として提供。
 - ・ 大学生によるボランティア活動拡大・支援
 - 夏休み、春休み中の企業インターンシップ研修の拡大・支援
- 文化や、人の交流が出来るイベントがあると良い
- 介護に関する活動に大学に入ってもらって現状をみてほしい
- さまざまな世代が参加できるお祭りやイベントを開催してほしい。
- 大学で学んだ知識を活かし、また大学生が参加する、防災に強いまちづくり、みんなが楽しめるまちづくり、といったコミュニティ形成を共にできるような取り組みを積極的にしてほしい。

最近ではコミュニティの意識が低下しており、まちづくりも防災も人ごとになってると感じています。

例えばですが、かつて住んだことのあるカリフォルニア州の街では、山火事が増える季節になると消防署の各ステーションが、防災の啓蒙と共に、消防活動で後遺症を負った消防士や遺族のための支援を募るため、地域の人にパンケーキを焼いて簡単な朝食を提供する屋台や、くじ引き、子供があそべる小さな移動遊園地的なものを広場に出して地域の人との交流をしていました。

地域の交流をいうとめんどくさいとか古臭いとか嫌厭されがちですが、若い人が主導してくれたり加わってくれれば、そういう取り組みも活気が出てくるのではないのでしょうか。

また、最近はどこも似たような外観や機能の商業ビルや分譲マンションが増え、町の個性が全くなくなってしまう街になっていると思います。若い人が町巡りをしたくなるような「エモい」魅力的な街にしてほしいです。

- 大学生と幼児、小学生との交流イベントが充実するとよいと思います。一部の取り組みを聞いたことがありますが、頻度が増えるとよいと感じます。核家族の多い地域で、触れ合う年齢層が広がるのが、双方に良い影響を与えるのではと思います。
- ○都市計画を考える会・シンポジウムの開催。

かつて石原都知事が言っていた「東京都がやれば国が変わる」ではないが、千代田区という日本中枢がそうした未来像を検討し提示することには意義があるように思える。

○町会との共同イベントの開催。

良くも悪くもひとり暮らしが多いと思うが、学生と地域が絡むことは面白いし、何かあった時にもお互い知り合えていて助け合えるようにしておくのは悪くないと思う。

- 歴史の共有など
- 放課後や夏休みなどに子ども達と交流するようなイベント。
子ども達は親や先生とは違うお兄さんお姉さん達と触れ合い、新しい経験をできますし、大学生、特に教育について学ぶ学生には実際に子ども達と時間を共有する事で新しい気付きを得られる機会になるのではないのでしょうか。
- 千代田区内にはとても大学が多く、各校特色もあるから、それを生かしてイベントを実施して欲しい。前に大妻女子大での区民や区内勤務の人向けの、中国茶の講座に参加したが、楽しかった。ただある一部の人がだけ、参加している感があった。広報を工夫されるなど、皆が気づきやすく、応募しやすい形になればと思う。
- 地域活性化となる何か新たなアイデアを募ったら良いのでは
- ボーイスカウト活動の引率支援や地元町会の盆踊り、縁日などへのスタッフ支援など。
- 神田祭への学生の参加(担ぎ手)
- 放課後学童クラブなどで学生に参加してもらい勉強や遊びを子どもたちとやって欲しい
- 街が活性化するような長期的な取り組み
- 環境問題への取り組み
- 住む町としての千代田区のまちづくりに取り組んでほしいです。
- 千代田区の持続可能性・サステナビリティを高めるための具体的なアイデアを、Z世代の学生の力を生かして提案してもらいたい。
- 清掃ボランティアのエリアと頻度を増やしてほしい
- 千代田区にある大学での社会人や子ども向け、主婦や高齢者向けの講義やサークルや運動部などの大会の見学や学生食堂の利用等、コロナ禍では難しいことも多いと思いますが、地域の大学でどんなことをしているのか体験できると面白いと思いました。
- ①インターンシップ
インターンシップについて区内の企業に参加を募集し、また区内の在学生には参加企業を案内して就職活動を後押しする
- ②姉妹都市の学園祭への出店
学園祭や大学行事に千代田区の姉妹都市が特産品販売や観光案内を行い、将来の学生の就職や移住先のきっかけとして売り込む
- ③高齢者・障がい者へのサポート
区民サービス利用でPCやスマホが使えない高齢者や障がい者に対して、大学生が申請代行や区役所への送迎を手助けする
大学生と上記のようなテーマで意見交換する機会を作るのが良いと思います
私が参加している「ちよとも(※)」というボランティア団体では

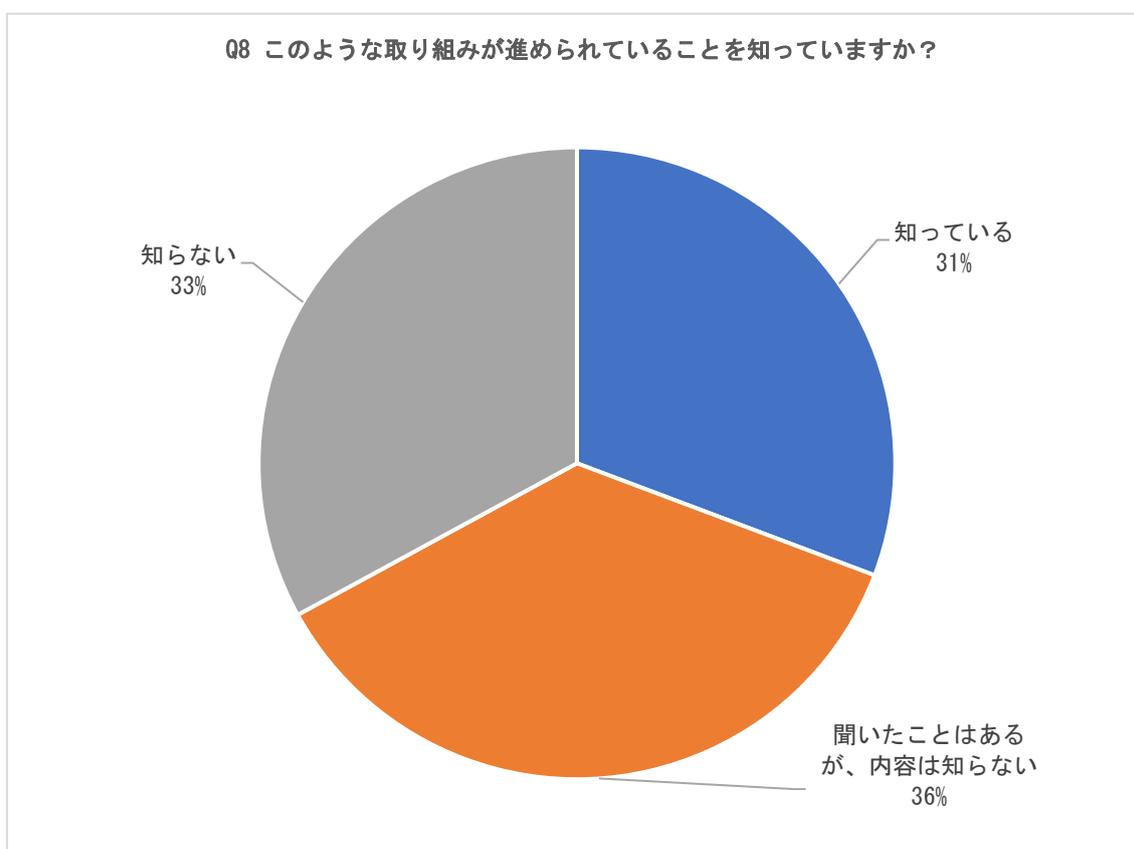
毎月、テーマを決めて参加者を募集し、気楽に意見交換する場を提供しています
もし、区がこの取り組みに賛同いただければ、大学生との意見交換をテーマにして開催し意見を募りたいと考えています

- 特になし(他4件)

区ではDXの取り組みが進められています。

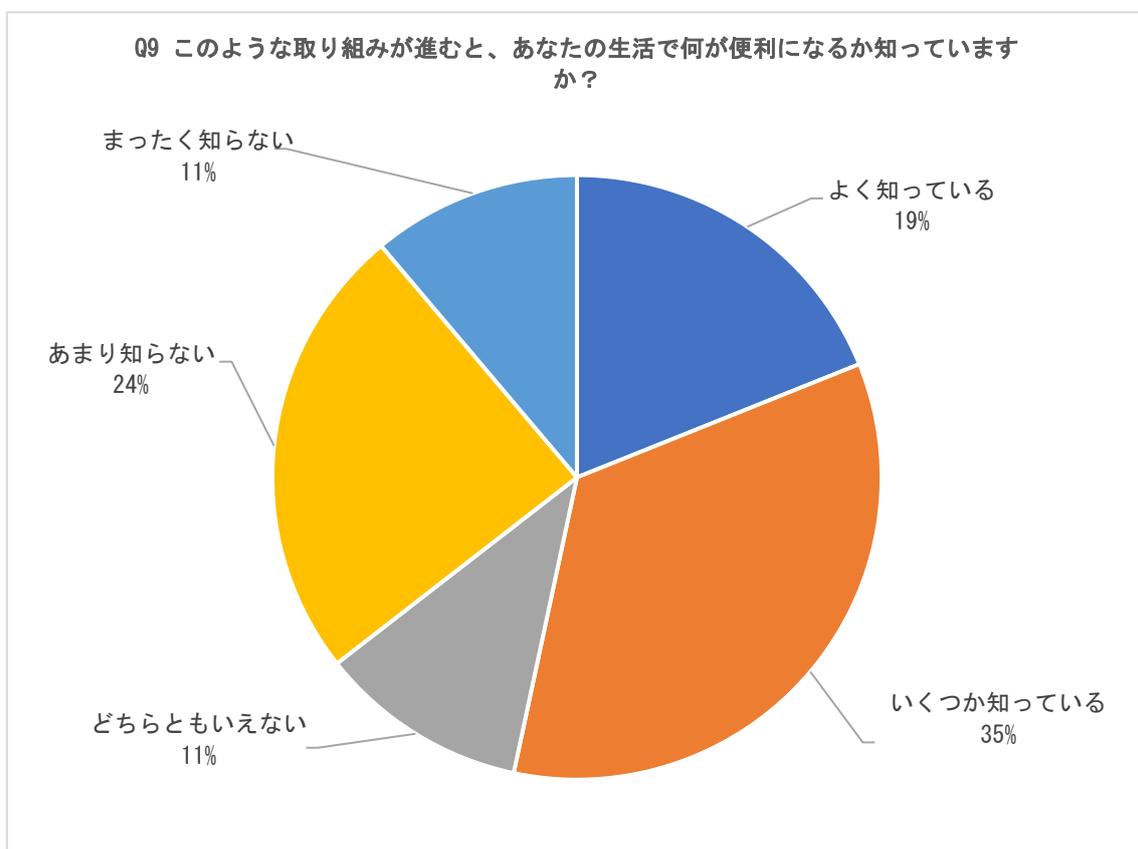
Q8 このような取り組みが進められていることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	28	31%
聞いたことはあるが、内容は知らない	33	36%
知らない	30	33%



Q9 このような取り組みが進むと、あなたの生活で何が便利になるか知っていますか？

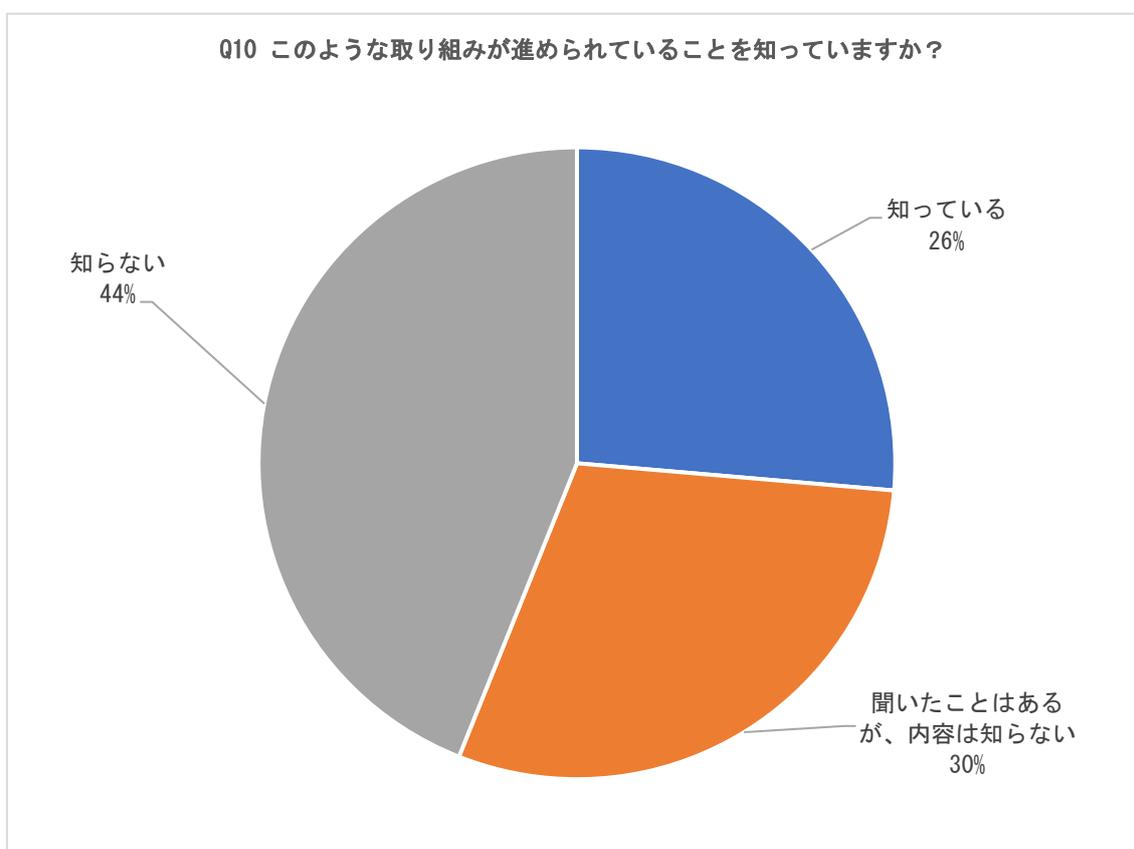
項目	回答数	割合
よく知っている	17	19%
いくつか知っている	31	35%
どちらともいえない	10	11%
あまり知らない	23	24%
まったく知らない	10	11%



区では 2050 ゼロカーボンちよだの取り組みが進められています。

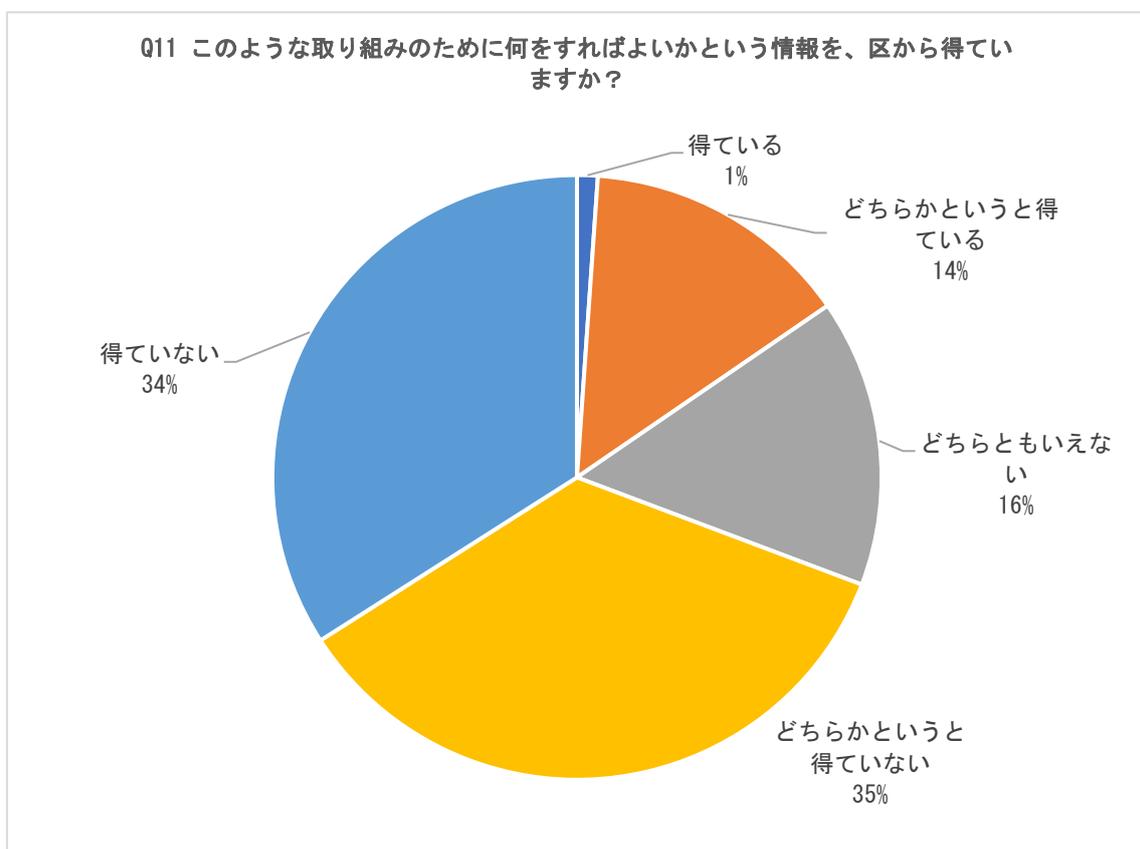
Q10 このような取り組みが進められていることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	24	26%
聞いたことはあるが、内容は知らない	27	30%
知らない	40	44%



Q11 このような取り組みのために何をすればよいかという情報を、区から得ていますか？

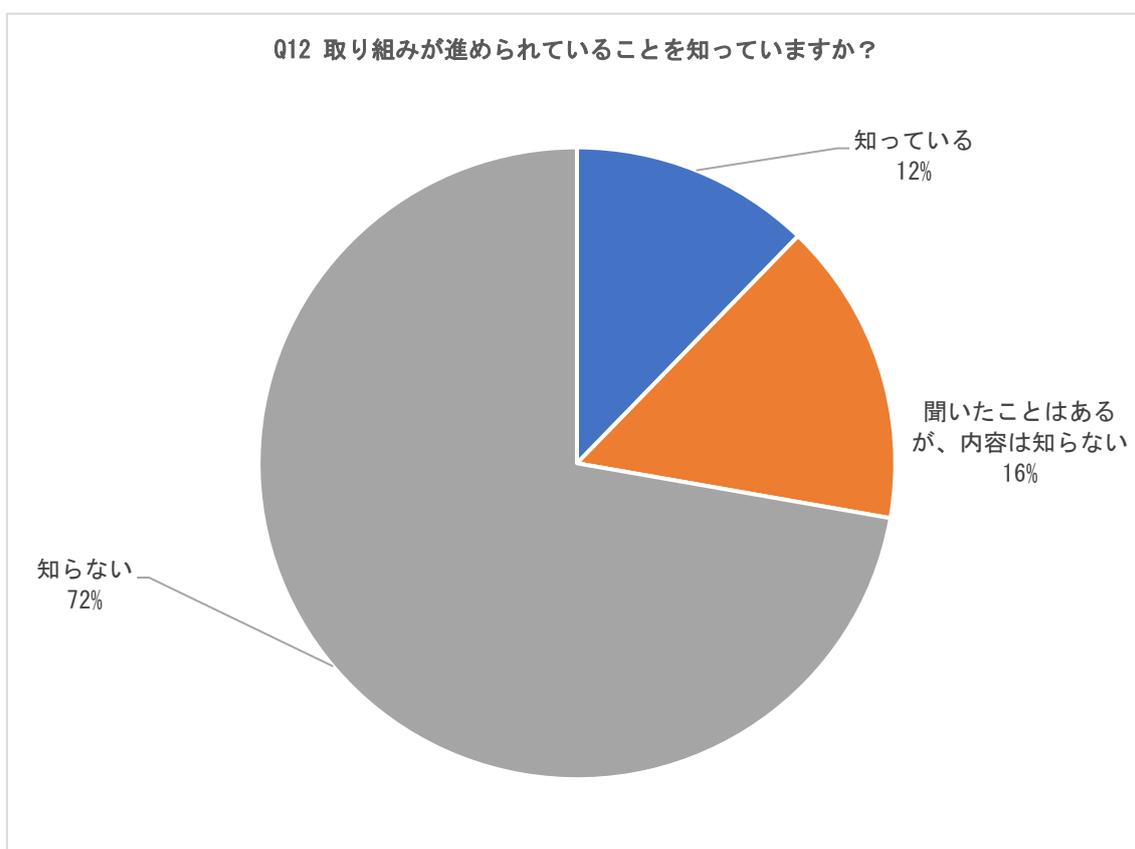
項目	回答数	割合
得ている	1	1%
どちらかという得ている	13	14%
どちらともいえない	14	16%
どちらかという得ていない	32	35%
得ていない	31	34%



区ではウォーカーカブルなまちづくりの取り組みが進められています。

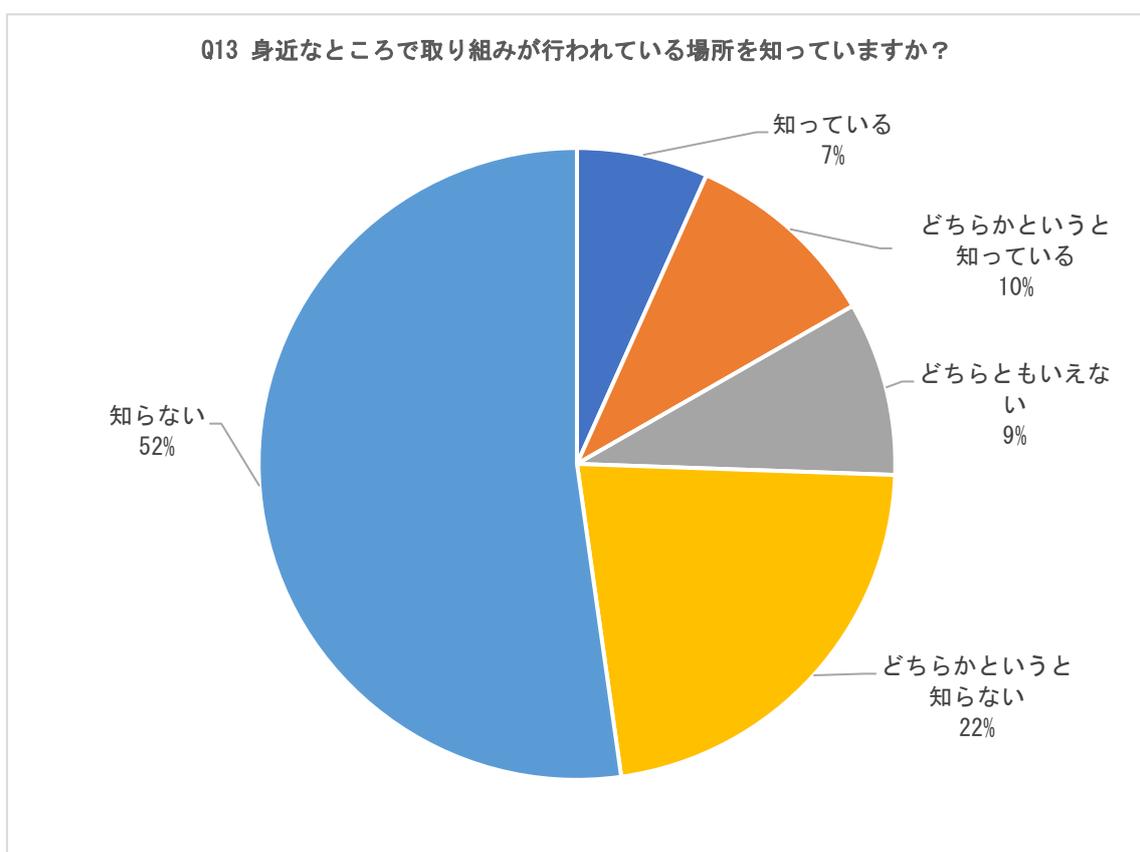
Q12 取り組みが進められていることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	11	12%
聞いたことはあるが、内容は知らない	15	16%
知らない	65	72%



Q13 身近なところで取り組みが行われている場所を知っていますか？

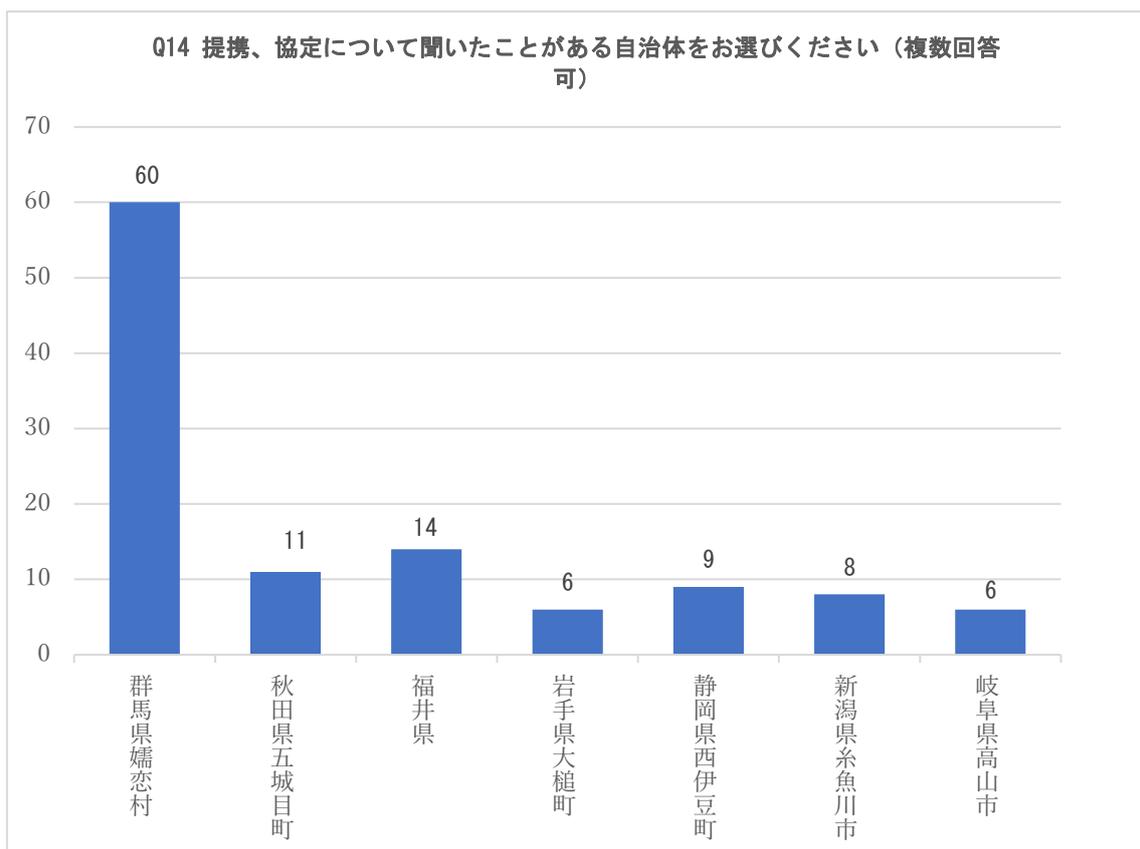
項目	回答数	割合
知っている	6	7%
どちらかという知っている	9	10%
どちらともいえない	8	9%
どちらかという知らない	21	22%
知らない	47	52%



区では全国各地の自治体と姉妹提携や相互発展に向けた連携協定を結んでいます。

Q14 区がこれらを保有していることを知っていますか？

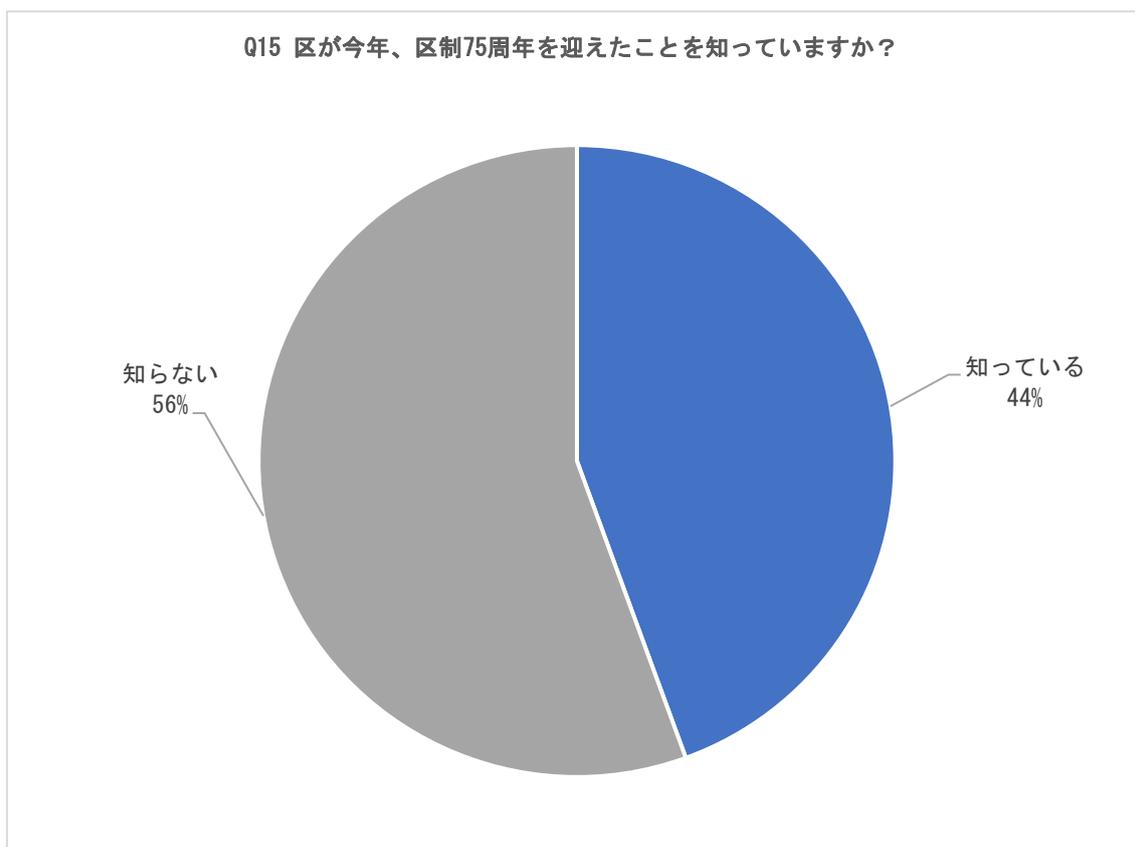
項目	回答数	割合
群馬県嬭恋村	60	53%
秋田県五城目町	11	10%
福井県	14	12%
岩手県大槌町	6	5%
静岡県西伊豆町	9	8%
新潟県糸魚川市	8	7%
岐阜県高山市	6	5%



区では、今年、区制 75 周年を迎えました。

Q15 区が今年、区制 75 周年を迎えたことを知っていますか？

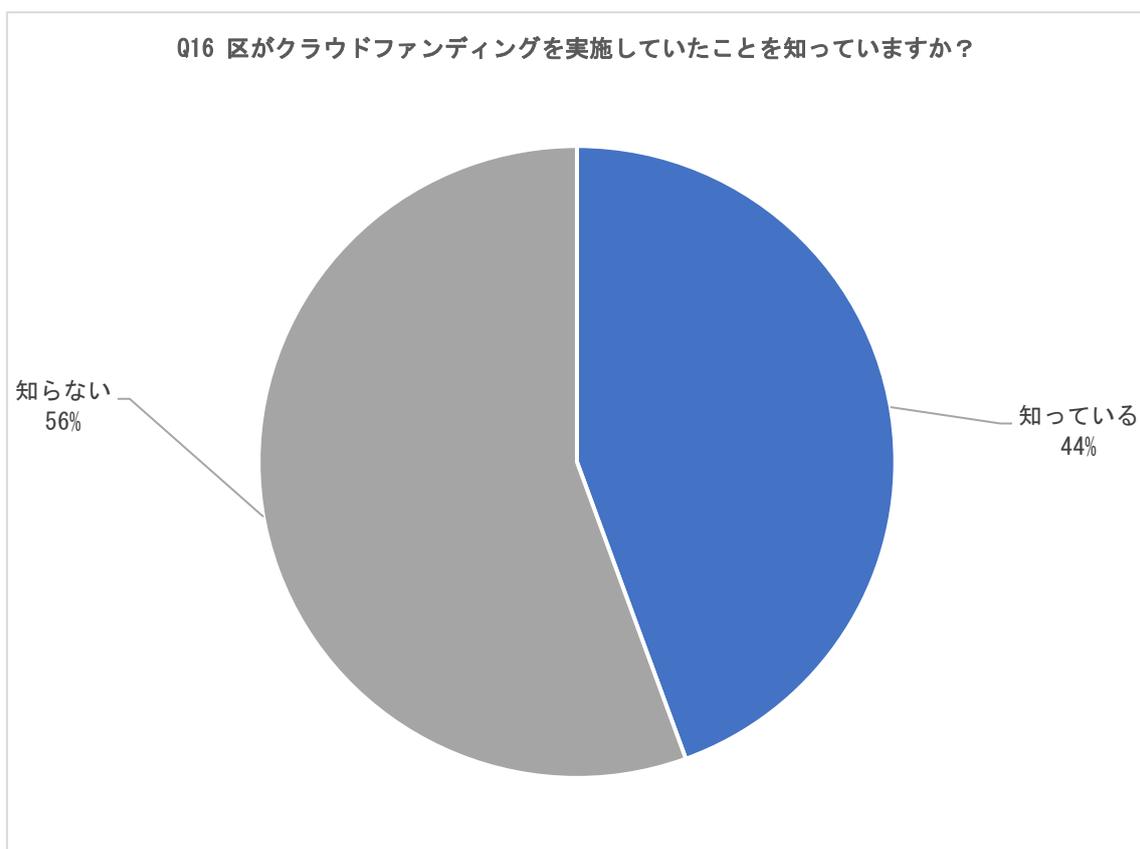
項目	回答数	割合
知っている	40	44%
知らない	51	56%



区では、今年3月12日～5月9日までの期間で、千鳥ヶ淵の桜を維持・保存するためのクラウドファンディングを実施しました。

Q16 区がクラウドファンディングを実施していたことを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	40	44%
知らない	51	56%



区政情報について伺います。

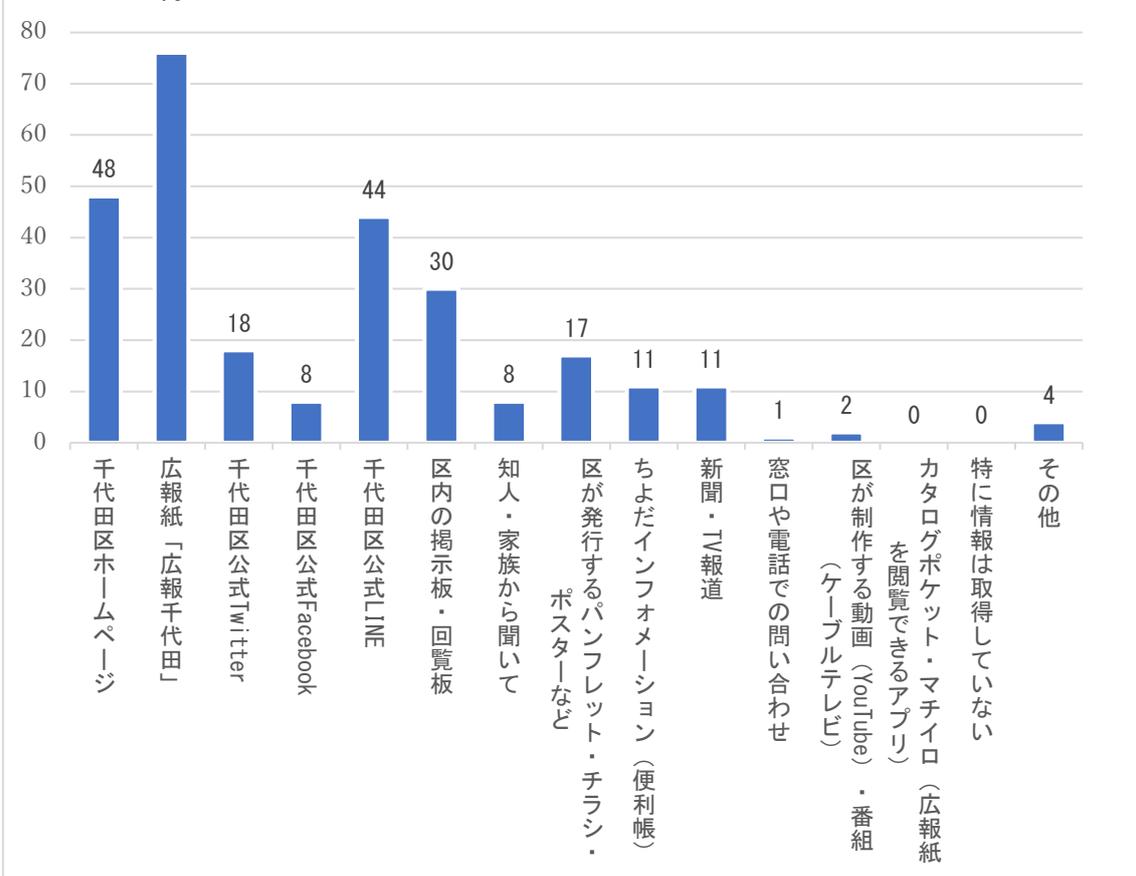
Q17 区政情報はどの媒体で取得していますか？ 取得している媒体をお選びください。(複数回答可)

項目	回答数
千代田区ホームページ	48
広報紙「広報千代田」	76
千代田区公式 Twitter	18
千代田区公式 Facebook	8
千代田区公式 LINE	44
区内の掲示板・回覧板	30
知人・家族から聞いて	8
区が発行するパンフレット・チラシ・ポスターなど	17
ちよだインフォメーション（便利帳）	11
新聞・TV 報道	11
窓口や電話での問い合わせ	1
区が制作する動画（YouTube）・番組（ケーブルテレビ）	2
カタログポケット・マチイロ（広報紙を閲覧できるアプリ）	0
特に情報は取得していない	0
その他	4

その他の回答

- 学校からもらってくるチラシ
- 防災行政無線
- 区長の twitter
- 区長のインスタグラムを拝見しています。

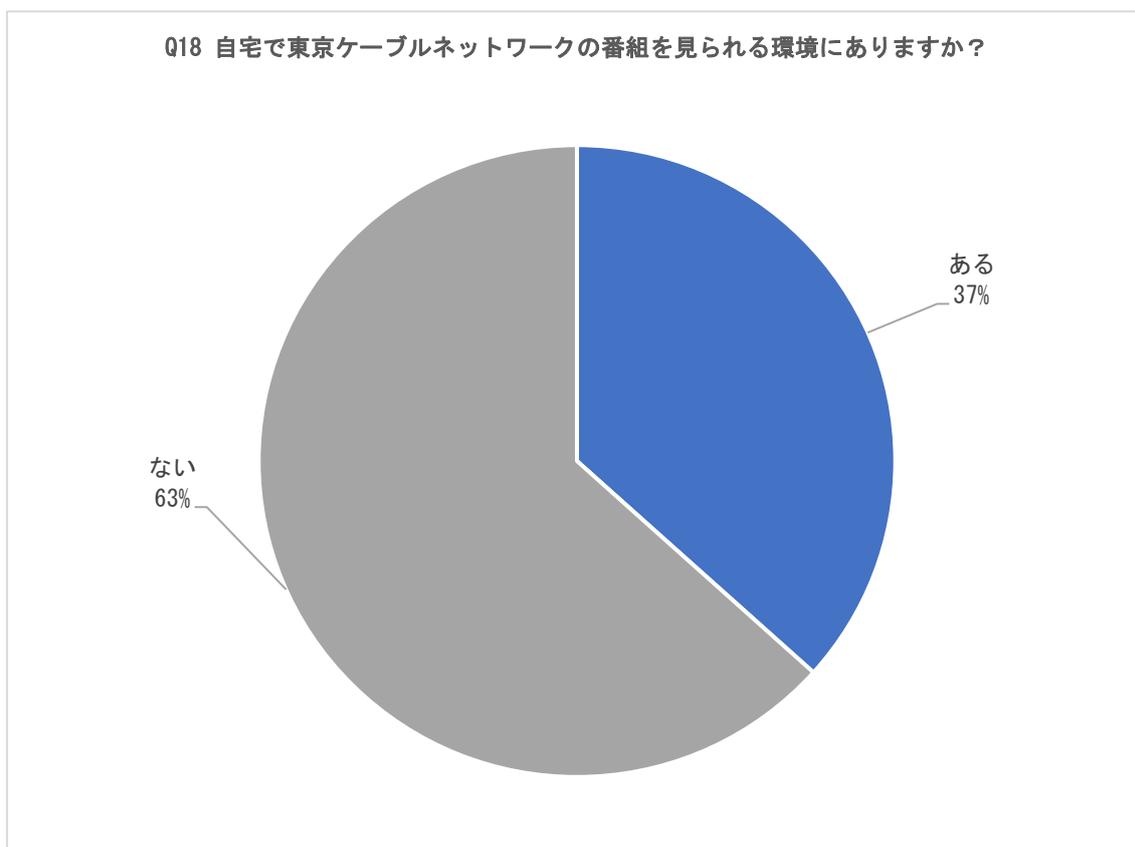
Q17 区政情報はどの媒体で取得していますか？ 取得している媒体をお選びください。（複数回答可）



区では東京ケーブルネットワークで番組を放送しています

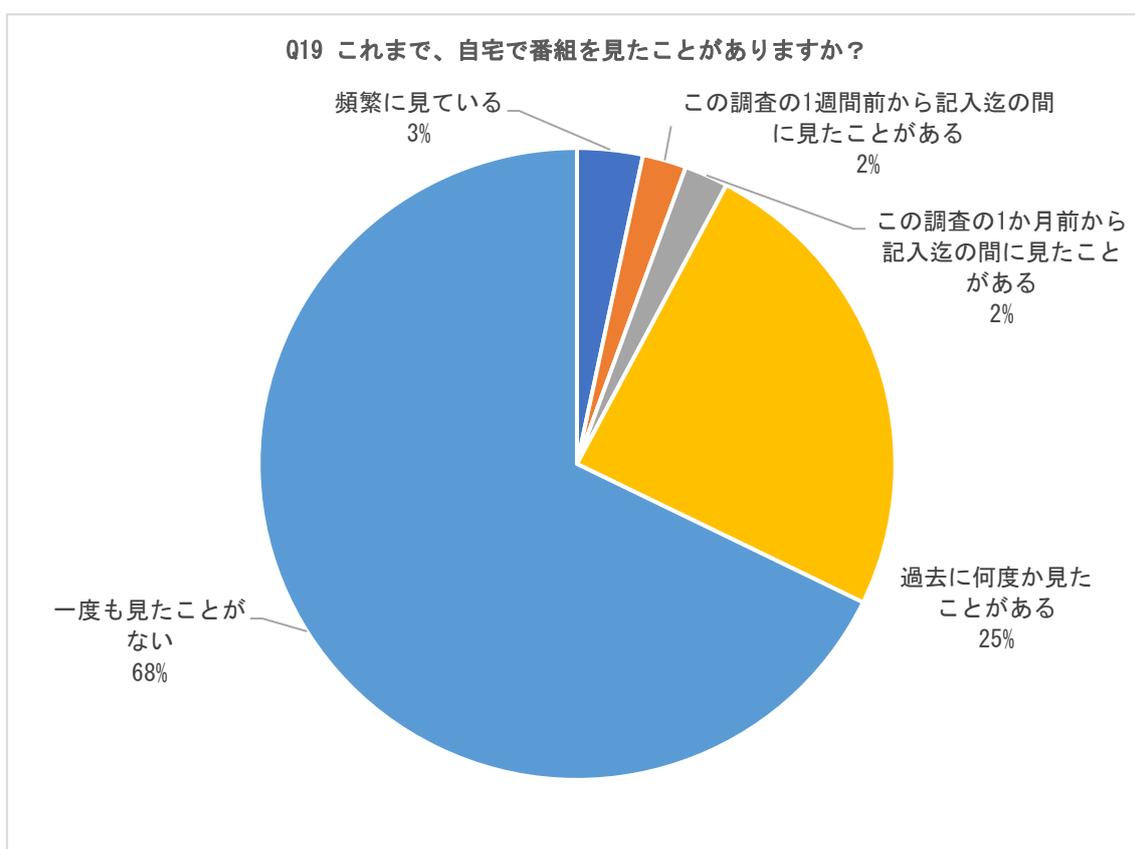
Q18 自宅で東京ケーブルネットワークの番組を見られる環境にありますか？

項目	回答数	割合
ある	34	37%
ない	57	63%



Q19 これまで、自宅で番組を見たことがありますか？

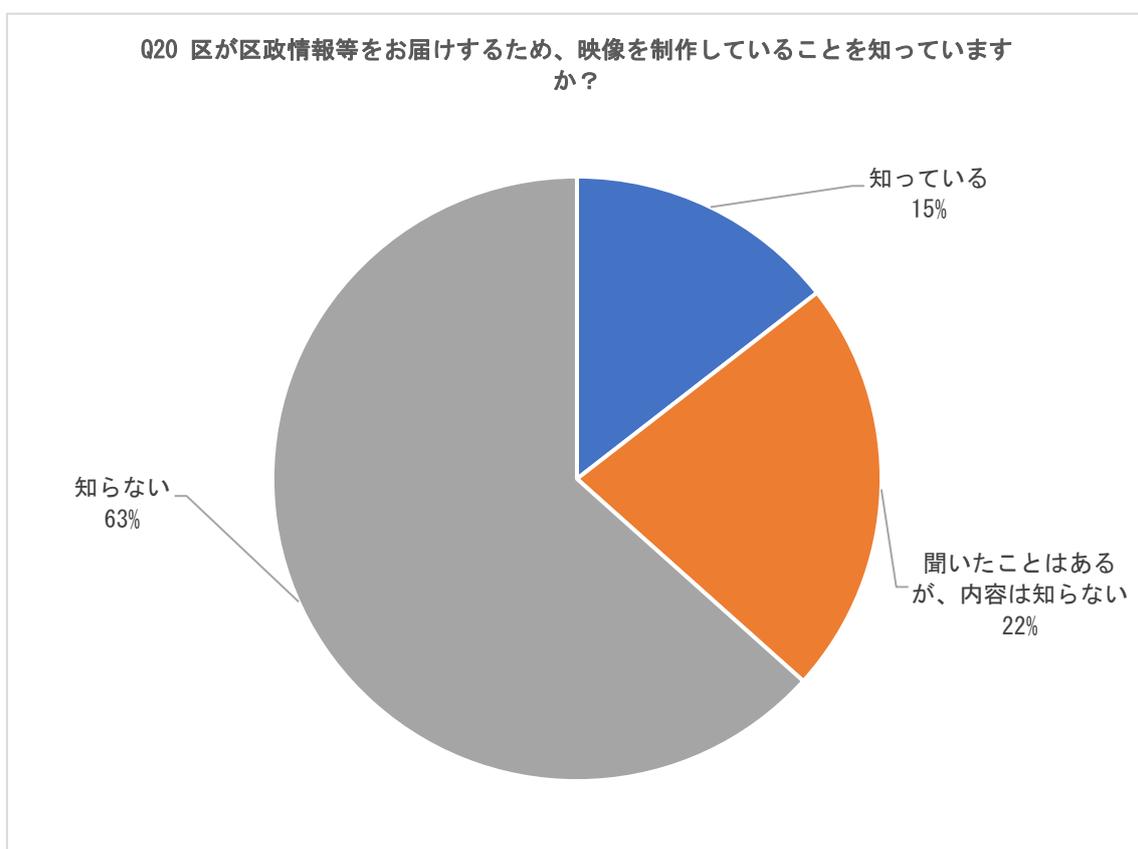
項目	回答数	割合
頻繁に見ている	3	3%
この調査の1週間前から記入迄の間に見たことがある	2	2%
この調査の1か月前から記入迄の間に見たことがある	2	2%
過去に何度か見たことがある	22	25%
一度も見たことがない	62	68%



公式 YouTube チャンネルについてお聞きします。

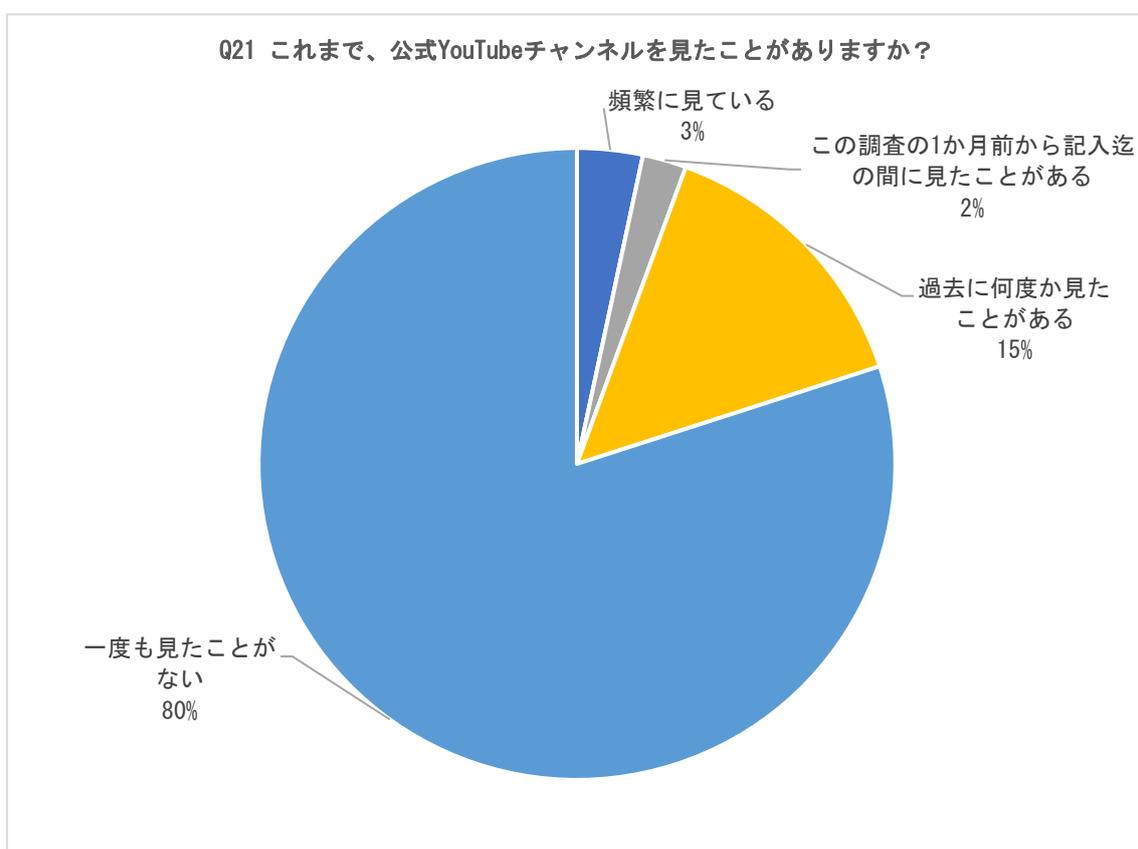
Q20 区が区政情報等をお届けするため、映像を制作していることを知っていますか？

項目	回答数	割合
知っている	13	15%
聞いたことはあるが、内容は知らない	20	22%
知らない	58	63%



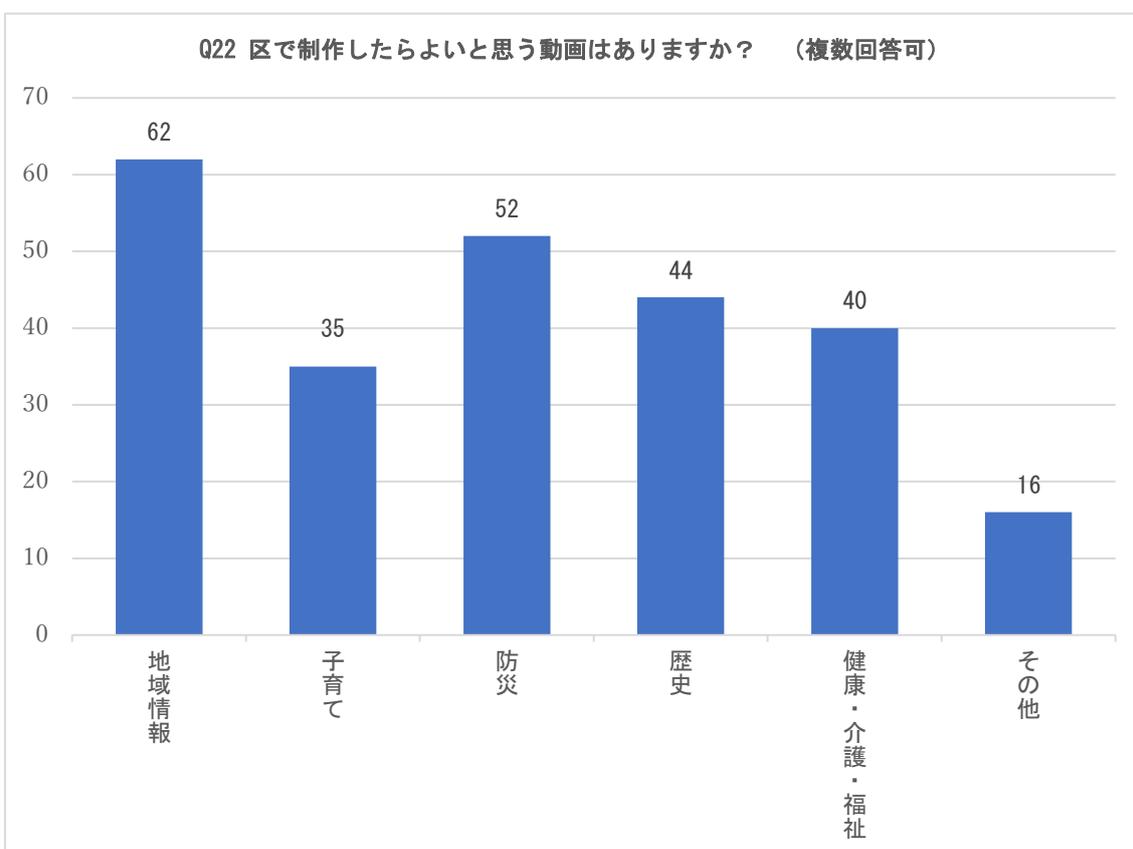
Q21 これまで、公式YouTubeチャンネルを見たことがありますか？

項目	回答数	割合
頻繁に見ている	3	3%
この調査の1週間前から記入迄の間に見たことがある	0	0%
この調査の1か月前から記入迄の間に見たことがある	2	2%
過去に何度か見たことがある	13	15%
一度も見たことがない	73	80%



Q22 区で制作したらよいと思う動画はありますか？（複数回答可）

項目	回答数
地域情報	62
子育て	35
防災	52
歴史	44
健康・介護・福祉	40
その他	16



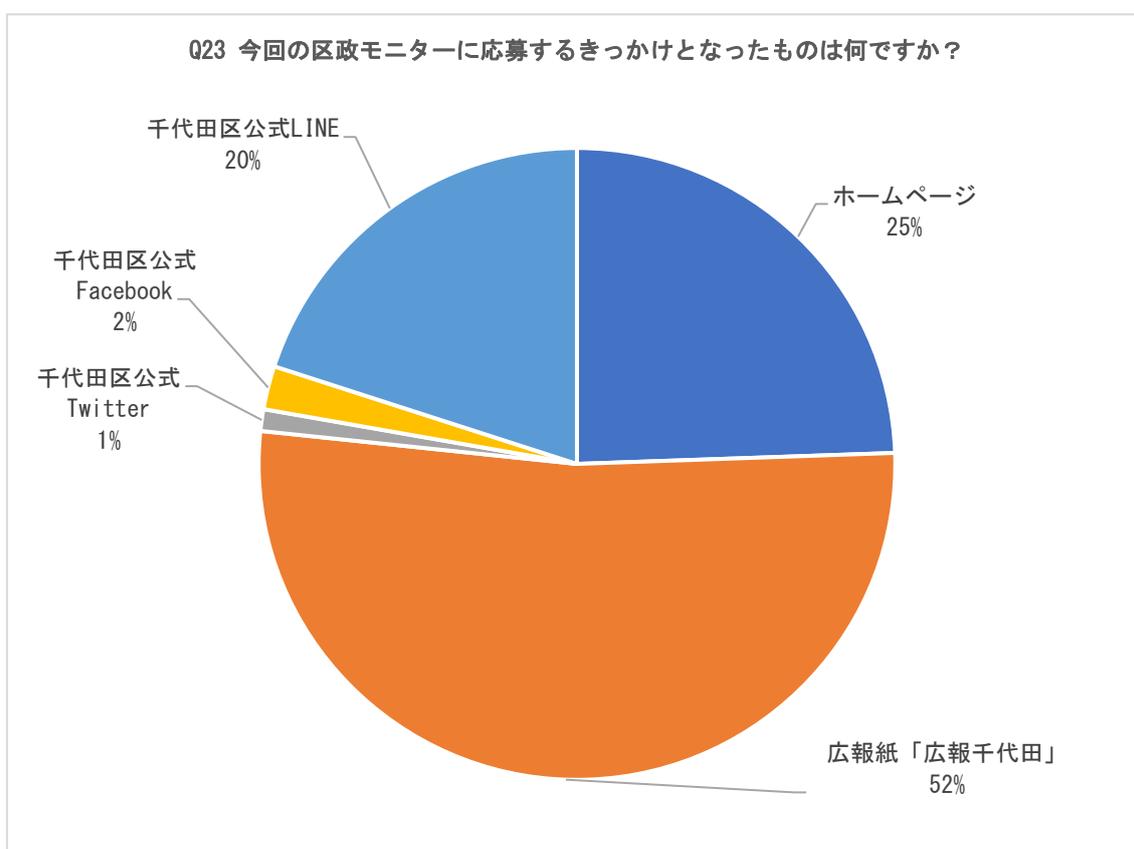
その他の回答

- ①文化②広報誌との綿密な連携。広報誌をみたら、You Tube のチャンネルも見たいくなるような、コンテンツの制作。③You Tube のチャンネル登録者数が 5000 人以下とか、あまりにもひどい。スマホでアップできるんだから、もっと抜本的に対策し、登録者数を増やし積極的に広報に活用すべき。23 区のお手本の千代田区として、真剣に取り組んでほしい。
- 期待してないので変なところに予算かけないで欲しい。なにもしないが正解
- 各種助成金の制度説明

- イベント等の前情報(終わってから知ることが多い)、参加可能なスポーツイベント、
- 千代田区主催・協カイベントのダイジェスト映像動画
- 特にない
- 行政サービス、納税、年金、
- 千代田区なんでも一番。23区編、関東編、日本編、世界編。
- 観光
- 町づくり、町会の紹介
- 区外から来訪しているための飲食店ガイド▽サラリーマンのための無料休憩所ガイド
- 地場で長いこと営業している中小企業紹介
- イベントと情報
- 区とのコミュニケーションを取る手段方法について
- 区内の地産地消の食品などショッピングやレストラン
- イベント

Q23 今回の区政モニターに応募するきっかけとなったものは何ですか？

項目	回答数	割合
ホームページ	22	25%
広報紙「広報千代田」	47	52%
千代田区公式 Twitter	1	1%
千代田区公式 Facebook	2	2%
千代田区公式 LINE	19	20%

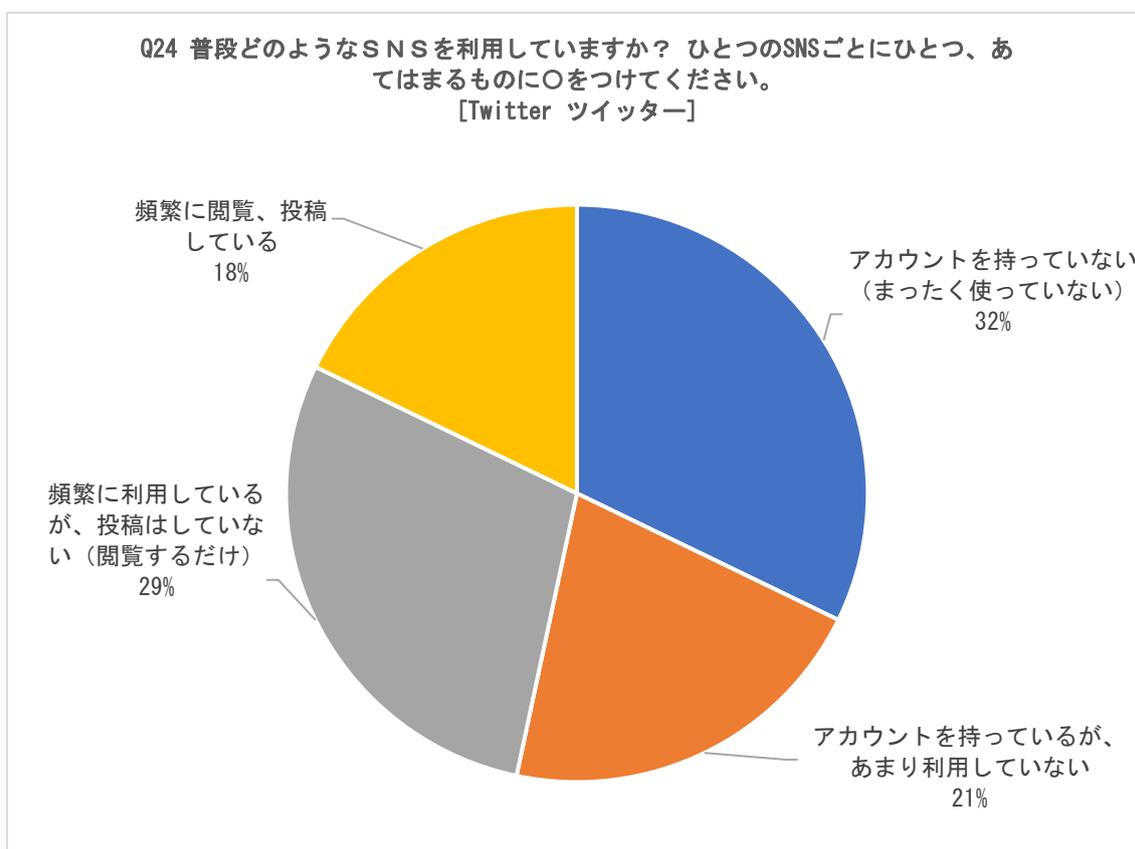


区では SNS による情報発信をすすめていきたいと考えています。

Q24 普段どのような SNS を利用していますか？ ひとつの SNS ごとにひとつ、あてはまるものに○をつけてください。

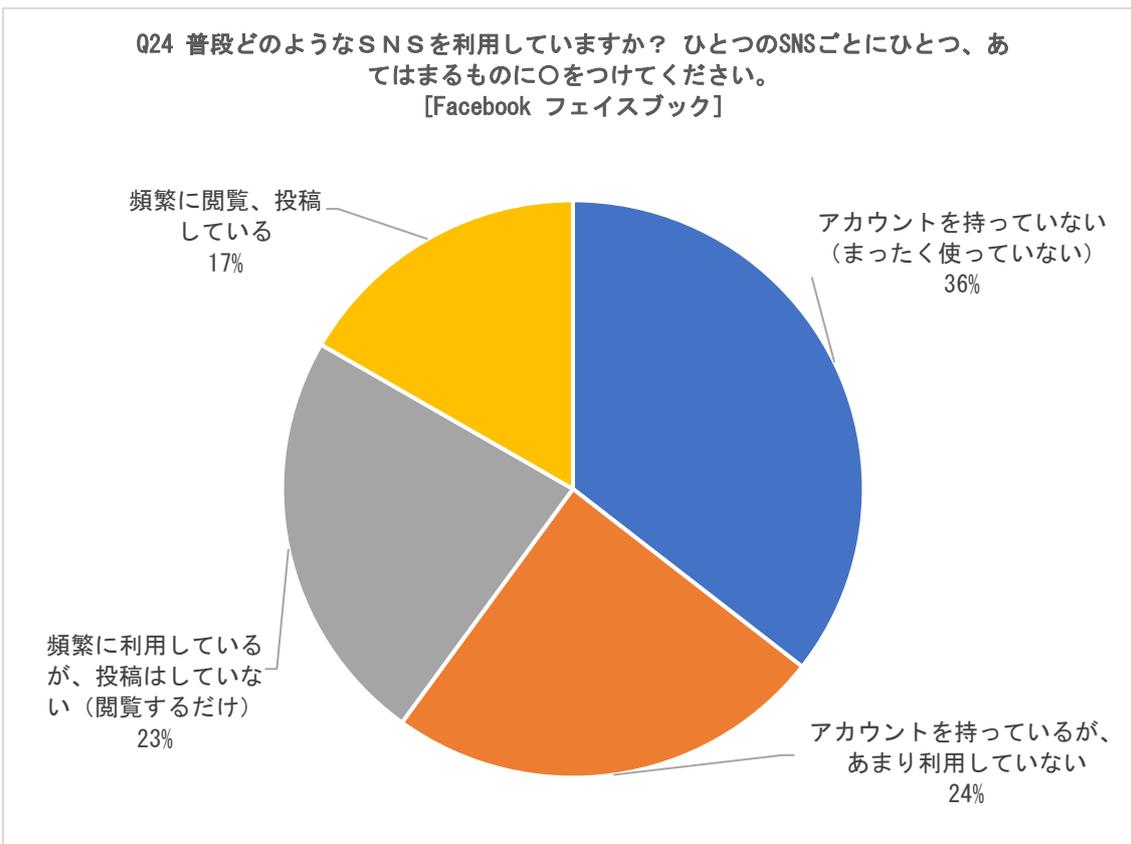
[Twitter ツイッター]

項目	回答数	割合
アカウントを持っていない（まったく使っていない）	30	32%
アカウントを持っているが、あまり利用していない	19	21%
頻繁に利用しているが、投稿はしていない（閲覧するだけ）	26	29%
頻繁に閲覧、投稿している	16	18%



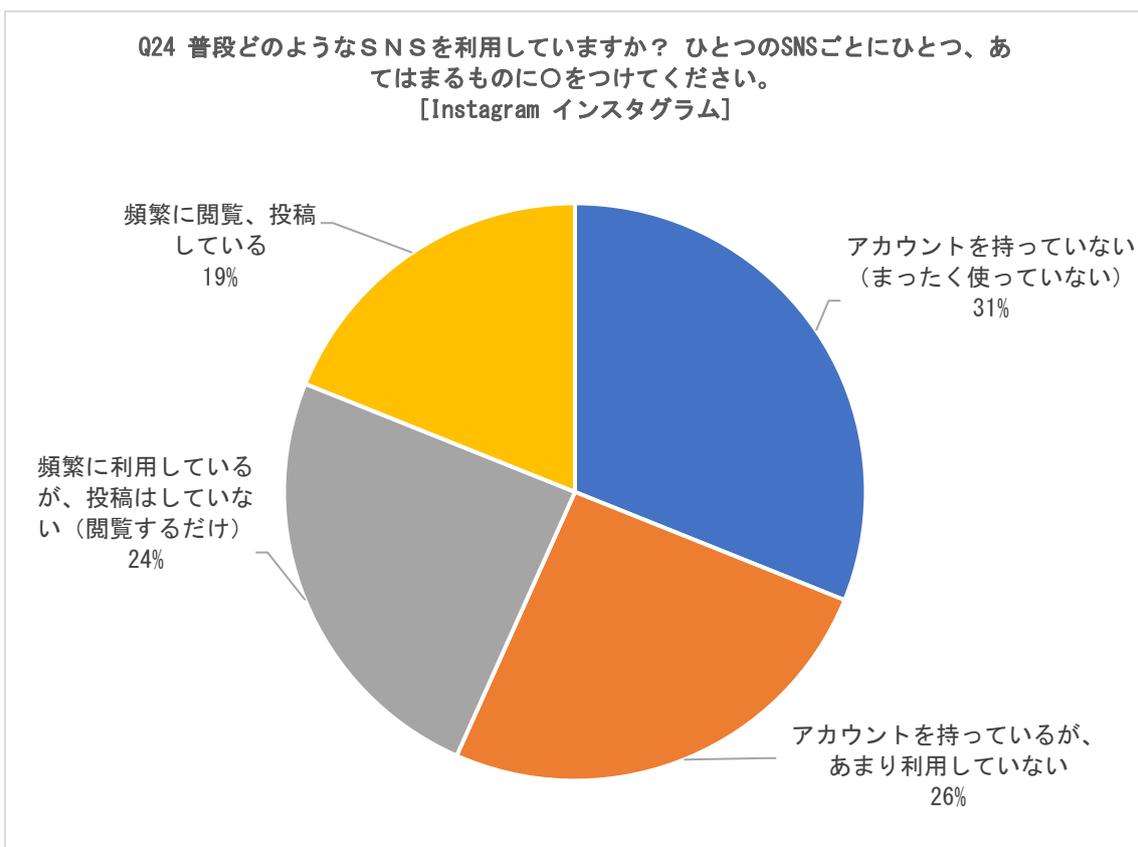
[Facebook フェイスブック]

項目	回答数	割合
アカウントを持っていない（まったく使っていない）	33	36%
アカウントを持っているが、あまり利用していない	22	24%
頻繁に利用しているが、投稿はしていない（閲覧するだけ）	21	23%
頻繁に閲覧、投稿している	15	17%



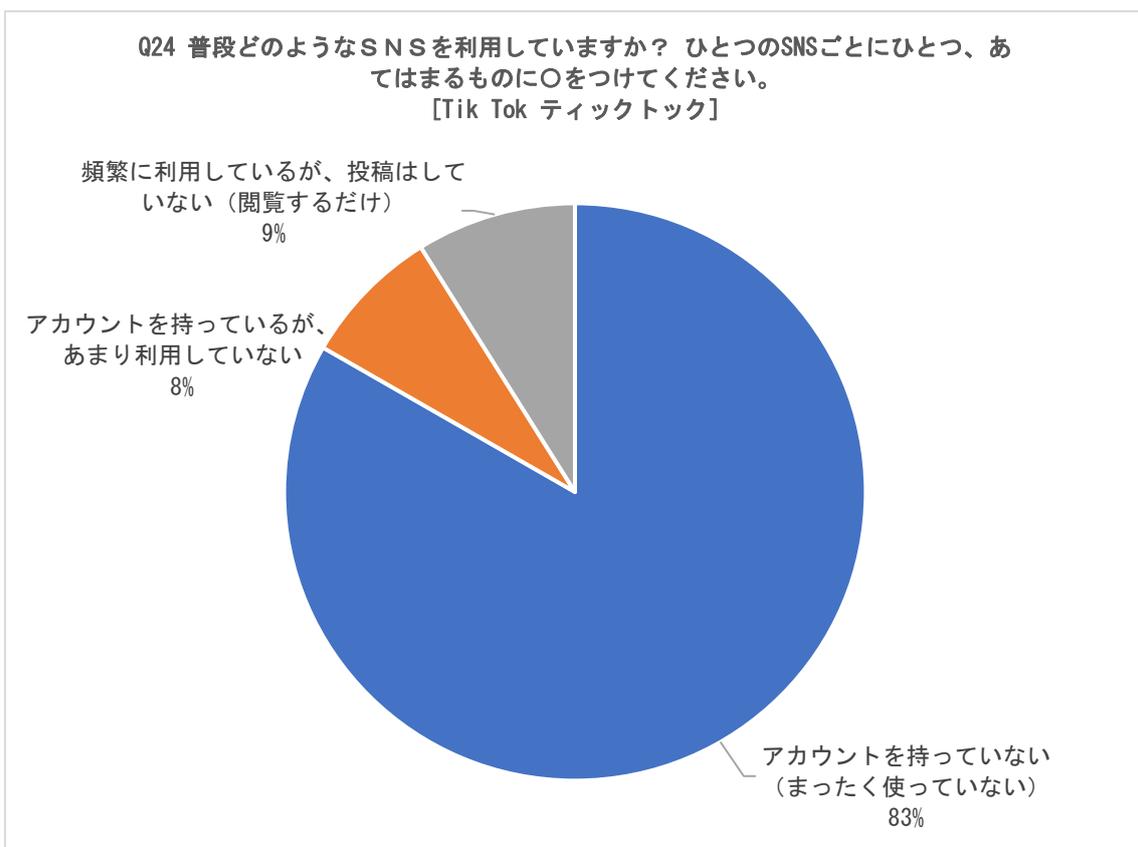
[Instagram インスタグラム]

項目	回答数	割合
アカウントを持っていない（まったく使っていない）	29	31%
アカウントを持っているが、あまり利用していない	23	26%
頻繁に利用しているが、投稿はしていない（閲覧するだけ）	22	24%
頻繁に閲覧、投稿している	17	19%



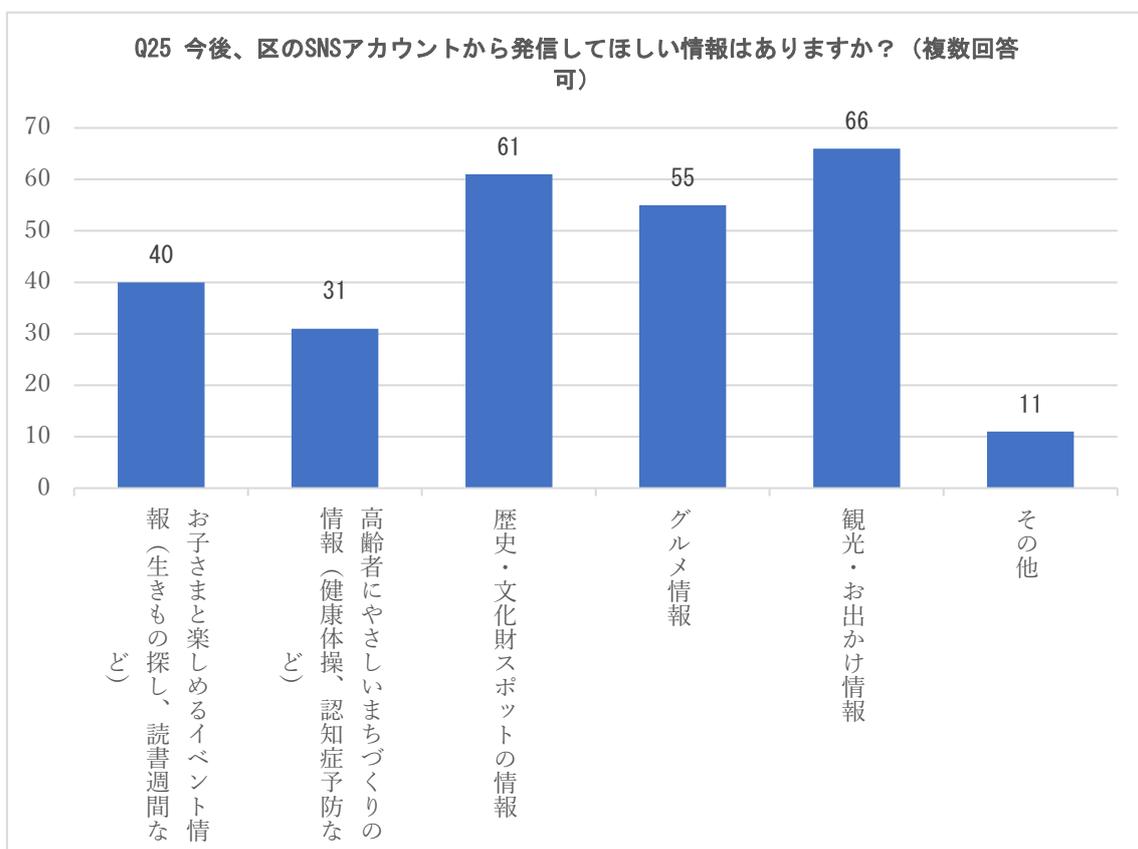
[Tik Tok ティックトック]

項目	回答数	割合
アカウントを持っていない（まったく使っていない）	76	83%
アカウントを持っているが、あまり利用していない	7	8%
頻繁に利用しているが、投稿はしていない（閲覧するだけ）	8	9%
頻繁に閲覧、投稿している	0	0%



Q25 今後、区の SNS アカウントから発信してほしい情報はありますか？（複数回答可）

項目	回答数
お子さまと楽しめるイベント情報（生きもの探し、読書週間など）	40
高齢者にやさしいまちづくりの情報（健康体操、認知症予防など）	31
歴史・文化財スポットの情報	61
グルメ情報	55
観光・お出かけ情報	66
その他	11



その他の回答

- ①行政情報②コロナの細かい情報③議会情報④区政情報⑤区長のコメントや考え方⑥役所に区民に共有すべき情報は膨大にあるはず、もっと積極的に多くの情報を流すべき。
- 期待してないのでお金を使わないで欲しい。適切なお金の使い方をして欲しい
- 助成金や新たな制度など、区民にとって有益な情報

- 不健康そうなグルメではなく健康そうなグルメ情報、野菜マルシェ情報、千代田区内に植えられている植物情報、子供でも高齢者でもない中間層向け情報、季節の花見スポット情報、逆に同じ人物が何回もしつこく出てくる「まちの仕事人インタビュー」はいらない、
- 千代田区出身の芸術家、演奏家などの活動報告ならびにイベント告知動画
- 福祉、無料催事、スポーツ施設
- 文化行事、コンサート、展示会など大人向けのイベント情報
- DX の取り組み等、行政的な取り組み。
- LINE の情報はコロナのワクチン情報や防犯情報などとても有意義で見やすく使いやすいです。
- 特になし(他1件)